
3 実施計画評価

■実施計画評価の見方

大分類	第二次基本計画の大分類を記載	中分類	第二次基本計画の中分類を記載							
小分類	第二次基本計画の小分類を記載									
事業名 (所管部署)	番号 事業名		(部名 課名)							
事業概要	(平成 28 年度末までに実施予定となっている事業の概要を記述しています)									
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度							
	計画 (第二次実施計画に記載されている事業内容を転載)	(同左)	(同左)							
実績 (計画の事業内容に対して、実際に行った事業の内容を記載)	(同左)	(同左)	(同左)							
事業費	計画 (000,000 千円 〔 第二次実施計画 に記載のもの 〕)	000,000 千円 (同左)	000,000 千円 (同左)							
	実績 (000,000 千円 (H26 年度決算額))	000,000 千円 (H27 年度決算額)	000,000 千円 (H28 年度当初予算額)							
数値目標等	利用者数 (第二次実施計画に記載されている事業の状況が把握できるアウトプット指標)									
	計画 (〇人 〔 第二次実施計画 に記載のもの 〕)	〇人 (同左)	〇人 (同左)							
実績 (平成 26 年度実績値)	〇人 (平成 27 年度実績値)	〇人 (平成 28 年度見込み)								
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) A (000 人) / (000 人) × 100 = 00 点									
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) A (000,000) 千円 / (000,000) 千円 = 00.0%									
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) A <table border="1"> <tr> <th>期待以上</th> <th>期待通り</th> <th>足りない</th> <th>やり過ぎ</th> </tr> <tr> <td>2.7%</td> <td>78.8%</td> <td>17.3%</td> <td>1.2%</td> </tr> </table>			期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	2.7%	78.8%	17.3%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ							
2.7%	78.8%	17.3%	1.2%							

■達成状況等について

実施計画事業の達成状況については、実施計画書に記載されている数値目標等について、計画値と実績の比較を行うことで評価を行いました。

また、達成状況を数値目標とあわせて把握するための参考値として、3年間の事業費の計画値と実績の比較、市民意向調査結果として『市川市の市政に関する市民アンケート（平成28年度） 問2【①実施計画事業の取り組み状況】』の調査結果をあわせて記載しています。

なお、各項目については、以下の基準によりA～Dによる4段階により表記しています。

（1）数値目標等比較

$$\text{数値目標等比較} = \frac{\text{実績の数値}^{\ast 1}}{\text{計画数値目標}^{\ast 1}} \times 100 \text{ (点)}^{\ast 2}$$

※1 実績の数値および計画数値目標は、指標によって『3年間の合計』『3年間の平均』『平成28年度末の計画値または実績見込み』のいずれかとしている。

※2 小数点第一位を四捨五入

	数値目標等比較
A	90点以上
B	90点未満 80点以上
C	80点未満 70点以上
D	70点未満

（2）（参考）事業費比較

$$\text{事業費比較} = \frac{\text{3年間の実績の事業費合計 (千円)}}{\text{3年間の計画の事業費合計 (千円)}} \times 100 \text{ (\%)}^{\ast 1}$$

※小数点第二位を四捨五入

	事業費比較
A	90%以上
B	90%未満 80%以上
C	80%未満 70%以上
D	70%未満

(3) (参考) 市民意向調査結果 (事業の取組状況)

事業の取組状況 = 市民アンケートの『期待以上』 + 『期待通り』の割合*

事業の取組状況 = 68.1%*
79事業の平均

※小数点第二位を四捨五入

事業の取組状況	
A	79事業の平均+10ポイント以上
B	79事業の平均以上 79事業の平均+10ポイント未満
C	79事業の平均-10ポイント以上 79事業の平均未満
D	79事業の平均-10ポイント未満

■市川市の市政に関する市民アンケート

問2 市の施策や事業についてお伺いします。

【①実施計画事業の取り組み状況】

「実施計画事業」の取り組み状況について、別冊「3年間のふりかえり」をご覧ください、どのように感じましたか？

(例)

【①実施計画事業の取り組み状況】						
ふりかえり		実施計画事業	期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ
頁	No.					
P5	O1	予防接種事業		○		

基本目標1 真の豊かさを感じるまち

大分類	01 保健医療	中分類	公衆衛生の推進	
小分類	感染症の予防			
事業名 (所管部署)	01 予防接種事業 (保健部 保健センター疾病予防課)			
事業概要	<p>感染症の発生及びまん延を予防するため、定期予防接種及び任意予防接種である流行性耳下腺炎の予防接種を実施した。</p> <p>平成 26 年 7 月からは 65 歳以上の方を対象とした高齢者肺炎球菌、10 月からは生後 1 歳、2 歳の方を対象とした水痘の予防接種を開始した。</p>			
年度ごとの 事業内容	26 年度	27 年度	28 年度	
	<p>○定期予防接種</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒブ ・小児用肺炎球菌 ・4 種混合 ・三種混合 ・ポリオ ・BCG ・水痘 ・麻しん風しん ・日本脳炎 ・二種混合 ・子宮頸がん ・高齢者インフルエンザ[※] ・高齢者肺炎球菌 <p>○任意予防接種</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流行性耳下腺炎 	同左	同左	
実績	<p>○定期予防接種 件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒブ 17,149 ・小児用肺炎球菌 17,086 ・4 種混合 16,754 ・三種混合 458 ・ポリオ 2,327 ・BCG 4,247 ・水痘 8,158 ・麻しん風しん 7,632 ・日本脳炎 14,293 ・二種混合 2,544 ・子宮頸がん 35 ・高齢者インフルエンザ[※] 49,804 ・高齢者肺炎球菌 33,443 <p>○任意予防接種</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流行性耳下腺炎 4,377 	<p>○定期予防接種 件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒブ 17,386 ・小児用肺炎球菌 17,432 ・4 種混合 17,218 ・三種混合 29 ・ポリオ 646 ・BCG 4,327 ・水痘 8,640 ・麻しん風しん 7,861 ・日本脳炎 13,708 ・二種混合 2,517 ・子宮頸がん 16 ・高齢者インフルエンザ[※] 49,986 ・高齢者肺炎球菌 3,886 <p>○任意予防接種</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流行性耳下腺炎 4,652 	<p>○定期予防接種</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒブ ・小児用肺炎球菌 ・4 種混合 ・三種混合 ・ポリオ ・BCG ・水痘 ・麻しん風しん ・日本脳炎 ・二種混合 ・子宮頸がん ・高齢者インフルエンザ[※] ・高齢者肺炎球菌 <p>○任意予防接種</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流行性耳下腺炎 	
事業費	計画	1,447,616 千円	1,500,256 千円	1,552,897 千円
	実績	1,386,289 千円	1,215,890 千円	1,241,582 千円
数値目標等	予防接種の接種率（予防接種者／予防接種対象者）（年間）			
	計画	55%	57%	59%
	実績	53%	47%	50%
達成状況等 (参考)	<p>■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計)</p> <p>B (150%) / (171%) × 100 = 88 点</p>			
	<p>■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計)</p> <p>B (3,843,761) 千円 / (4,500,769) 千円 = 85.4%</p>			
	<p>■市民意向調査結果 (事業の取組状況)</p> <p>A</p> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

大分類	02 子育て	中分類	子どもの権利保障と配慮を要する子どもの支援								
小分類	虐待防止・対応のための取り組みの充実										
事業名 (所管部署)	02 児童虐待対策事業 (こども政策部 子育て支援課)										
事業概要	児童虐待防止のため、子ども家庭総合支援センターにおいて、子育て家庭等からの相談や虐待通報などに対応した。また、虐待の予防や回復を目指すため、親力スキルアップ講座を実施した。										
年度ごとの事業内容		26 年度	27 年度	28 年度							
	計画	○家庭児童相談や養育困難家庭への支援の充実 ○関連機関との連携の強化 ・教育関係・小児科医等への相談活動の周知 ・要保護児童対策地域協議会の充実 ○虐待予防のための周知・教育の充実 ・親力スキルアップ講座の実施	同左	同左							
	実績	○計画通り事業を実施 ・児童虐待相談件数 (年間・延べ) 4,230 件	○計画通り事業を実施 ・児童虐待相談件数 (年間・延べ) 4,574 件	○計画通り事業を実施							
事業費	計画	9,883 千円	9,883 千円	9,883 千円							
	実績	9,722 千円	12,646 千円	12,566 千円							
数値目標等	親力スキルアップ講座の参加者数 (年間・延べ)										
	計画	160 人	180 人	200 人							
	実績	247 人	235 人	296 人							
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) A (778 人) / (540 人) ×100=144 点										
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) A (34,934) 千円 / (29,649) 千円 =117.8%										
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>期待通り</td> <td>足りない</td> <td>やり過ぎ</td> </tr> <tr> <td>4.2%</td> <td>71.1%</td> <td>23.3%</td> <td>1.4%</td> </tr> </table>				期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	4.2%	71.1%	23.3%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ								
4.2%	71.1%	23.3%	1.4%								

大分類	02 子育て	中分類	地域における子育て支援							
小分類	子育て相談・情報提供の充実									
事業名 (所管部署)	03 子育てナビ事業 (こども政策部 子育て支援課)									
事業概要	就学前親子に適した教育・保育施設の選択や子育てを支援するための窓口を、子育て支援課に設置し、必要な情報の提供、助言を行った。									
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度							
	計画	同左	同左							
実績	<ul style="list-style-type: none"> 教育・保育施設の情報収集提供 各家庭に必要な施設の情報提供 (子育てライフプランの提案) 講座開催 (出張子育てナビ) 	同左	同左							
事業費	計画	2,300 千円	2,300 千円							
	実績	2,198 千円	2,346 千円							
数値目標等	計画	1,500 件	1,550 件							
	実績	4,690 件	6,330 件							
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (17,520 件) / (4,650 件) ×100=377 点 幼稚園や保育園の相談が出来る窓口として、平成26年度に事業を開始し、市民に周知され利用者数も増えた。これに対応するため相談員の増員を図ったため、事業費が計画額を上回った。									
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (8,385) 千円 / (6,900) 千円 = 121.5% ■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>6.6%</td> </tr> <tr> <td>期待通り</td> <td>68.8%</td> </tr> <tr> <td>足りない</td> <td>23.8%</td> </tr> <tr> <td>やり過ぎ</td> <td>0.8%</td> </tr> </table>			期待以上	6.6%	期待通り	68.8%	足りない	23.8%	やり過ぎ
期待以上	6.6%									
期待通り	68.8%									
足りない	23.8%									
やり過ぎ	0.8%									

大分類	02 子育て	中分類	地域における子育て支援	
小分類	待機児童解消			
事業名 (所管部署)	04 保育園整備計画事業 (こども政策部 こども施設計画課)			
事業概要	待機児童解消のための保育サービスの充実を図るため、社会福祉法人等が国の交付金を受け、実施する施設整備事業に対して、その経費の一部を補助した。			
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度	
	計画	○7 施設創設 ○1 施設定員変更	○3 施設創設 ○1 施設定員変更	○3 施設創設
	実績	<p>○7 施設創設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ありのみ保育園 定員 90 人 ・グローバルキッズ南行徳園 定員 90 人 ・保育ルームフェリーチェ 京成八幡園 定員 39 人 ・保育ルームフェリーチェ 行徳園 定員 30 人 ・保育ルームフェリーチェ 新南行徳園 定員 30 人 ・キッド・ステイ妙典保育園 定員 165 人 ・つばさ保育園 定員 69 人 <p>○1 施設定員変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学館アカデミーいちかわ 南保育園 定員 45→57 人 	<p>○11 施設創設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北国分駅前しゃりっこ 保育園 定員 36 人 ・ひまわりキッズ保育園 定員 72 人 ・Milky Way International Nursery School 市川校 定員 36 人 ・K' s garden 真間駅前 定員 30 人 ・リ-ポ-ピ-ンズ市川ルーム 定員 60 人 ・若葉インターナショナル幼保園 行徳園 定員 60 人 ・ゆう保育園 定員 36 人 ・キャリー保育園本八幡 定員 45 人 ・聖和保育園 定員 44 人 ・すみれキッズアカデミー 定員 64 人 ・そらまめ保育園市川大野 定員 60 人 <p>○3 施設定員変更</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学館アカデミーいちかわ 南保育園 定員 57→69 人 ・風の谷こども園 (保育所部分) 定員 64→69 人 ・K' s garden 真間駅前 定員 30→41 人 	<p>○9 施設創設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認可保育園整備 新築整備 1 施設 (84 名) 増改築整備 2 施設 (20 名) 賃貸物件による整備 4 施設 (240 名) ・小規模保育事業実施施設整備 2 施設 (36 名)

事業費	計画	484,815 千円	312,500 千円	290,500 千円							
	実績	598,174 千円	262,612 千円	738,101 千円							
数値目標等	保育園の定員数（増分）（年間・延べ）										
	計画	495 人	192 人	180 人							
	実績	525 人	571 人	380 人							
達成状況等 (参考)	<p>■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計)</p> <p>A (1,476 人) / (867 人) ×100=170 点</p> <p>待機児童の状況を勘案し、保育園等の整備数を増やし、当初計画した定員から大幅に増員を図った。なお、このことから、事業費が計画額を上回った。</p>										
	<p>■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計)</p> <p>A (1,598,887) 千円 / (1,087,815) 千円 = 147.0%</p>										
	<p>■市民意向調査結果 (事業の取組状況)</p> <p>D</p> <table border="1"> <caption>市民意向調査結果 (事業の取組状況)</caption> <thead> <tr> <th>期待以上</th> <th>期待通り</th> <th>足りない</th> <th>やり過ぎ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6.6%</td> <td>47.7%</td> <td>44.2%</td> <td>1.4%</td> </tr> </tbody> </table>				期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	6.6%	47.7%	44.2%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ								
6.6%	47.7%	44.2%	1.4%								

大分類	02 子育て	中分類	地域における子育て支援
小分類	多様なニーズに応じた保育サービスの充実		
事業名 (所管部署)	05 私立保育園等一時預かり事業 (こども政策部 こども施設運営課)		
事業概要	<p>保護者の傷病、出産、育児疲労の解消や保育園入園要件に満たない就労等で、子どもの保育が一時的断続的に困難になる場合、保育園で子どもを預かる一時預かりを実施した。</p> <p>なお、特定保育については、「子ども・子育て支援新制度」となり、対象者が「保育短時間」の区分で保育所への入所の申込みができるようになったことから、平成27年度より廃止となった。</p>		
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度
	<p>計画</p> <p>○一時預かり事業実施 ○特定保育事業実施</p>	同左	同左
実績	<p>○一時預かり・特定保育事業実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国府台保育園 ・行徳あけぼの保育園 ・つくし保育園 ・愛泉保育園 ・百合台保育園 ・原木保育園 ・柏井保育園 ・花の子保育園 ・わたぐも保育園 ・すえひろ保育園 ・さくらんぼ保育園 ・かいづか保育園 ・うみかぜ保育園 ・キッド・ステイ南行徳保育園 ・eー保育園 ・風の谷保育園 ・市川キッズステーション ・市川大野ナーサリースクール ・広尾みらい保育園 ・あじさい保育園 ・キッド・ステイ原木中山保育園 ・市川どろんこ保育園 ・こうぜん保育園市川 ・ありのみ保育園 ・湊新田保育園 <p>・年度延利用児童数 12,081人(平均483人)</p>	<p>○一時預かり事業実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国府台保育園 ・行徳あけぼの保育園 ・愛泉保育園 ・百合台保育園 ・原木保育園 ・柏井保育園 ・すえひろ保育園 ・さくらんぼ保育園 ・かいづか保育園 ・うみかぜ保育園 ・eーこども園 ・風の谷こども園 ・市川キッズステーション ・市川大野ナーサリースクール ・広尾みらい保育園 ・あじさい保育園 ・市川どろんこ保育園 ・こうぜん保育園市川 ・ありのみ保育園 ・湊新田保育園 <p>・年度延利用児童数 12,064人(平均603人)</p>	<p>○一時預かり事業実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国府台保育園 ・行徳あけぼの保育園 ・愛泉保育園 ・百合台保育園 ・原木保育園 ・柏井保育園 ・さくらんぼ保育園 ・かいづか保育園 ・eーこども園 ・風の谷こども園 ・市川キッズステーション ・市川大野ナーサリースクール ・広尾みらい保育園 ・あじさい保育園 ・市川どろんこ保育園 ・こうぜん保育園市川 ・ありのみ保育園

事業費	計画	102,667千円	106,774千円	110,881千円						
	実績	89,098千円	88,553千円	87,890千円						
数値目標等	施設数(年度末)									
	計画	25園	26園	27園						
	実績	27園	20園	17園						
達成状況等	<p>■数値目標等比較 (28年度末の実績見込み) / (28年度末の計画)</p> <p>D (17園) / (27園) × 100 = 63点</p> <p>待機児童の状況を勘案し、一時預かり事業から通常保育に重点がおかれ、一部の園において一時預かり事業を休止したことなどから、当初計画した実施園の数を下回った。</p>									
	(参考)	<p>■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計)</p> <p>B (265,541)千円 / (320,322)千円 = 82.9%</p>								
		<p>■市民意向調査結果 (事業の取組状況)</p> <p>D</p> <table border="1"> <caption>市民意向調査結果 (事業の取組状況)</caption> <thead> <tr> <th>期待以上</th> <th>期待通り</th> <th>足りない</th> <th>やり過ぎ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27.0%</td> <td>70.6%</td> <td>0.8%</td> <td>1.6%</td> </tr> </tbody> </table>			期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	27.0%	70.6%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ							
27.0%	70.6%	0.8%	1.6%							

大分類	03 地域福祉	中分類	地域への参加と交流の体制づくり							
小分類	身近な支援体制づくり									
事業名 (所管部署)	06 地域ケアシステム推進事業 (福祉部 地域支えあい課)									
事業概要	地域の安心と信頼の向上のため、市内 14 の地区社会福祉協議会が中心に取り組んでいる地域ケアシステムにおける活動拠点の整備を行うほか、拠点での相談事業及びサロン事業に対して、補助金を交付した。									
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度							
	計画	同左	同左							
実績	<p>○地区社会福祉協議会による</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談事業 ・サロン活動 <p>○計画通り事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケアシステム拠点 北部地区 国府台、国分、曾谷、大柏、宮久保・下貝塚 中部地区 市川第一、市川第二、真間、菅野・須和田、八幡、市川東部、信篤・二俣 南部地区 行徳、南行徳 <p>○地域課題の共有・解決に向けた検討のための各種会議等の実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア推進会議 66 回 ・相談員会議 98 回 ・サロン開催回数 2,163 回 ・サロン参加者 39,697 人 ・拠点来初者数 20,806 人 	<p>○計画通り事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケアシステム拠点 北部地区 国府台、国分、曾谷、大柏、宮久保・下貝塚 中部地区 市川第一、市川第二、真間、菅野・須和田、八幡、市川東部、信篤・二俣 南部地区 行徳、南行徳 <p>○地域課題の共有・解決に向けた検討のための各種会議等の実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア推進会議 69 回 ・相談員会議 96 回 ・サロン開催回数 2,203 回 ・サロン参加者 39,374 人 ・拠点来初者数 22,476 人 	<p>○計画通り事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケアシステム拠点 北部地区 国府台、国分、曾谷、大柏、宮久保・下貝塚 中部地区 市川第一、市川第二、真間、菅野・須和田、八幡、市川東部、信篤・二俣 南部地区 行徳、南行徳(第一、第二) <p>○地域課題の共有・解決に向けた検討のための各種会議等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア推進会議 ・相談員会議 ・サロン 							
事業費	計画	13,925 千円	13,925 千円	13,925 千円						
	実績	13,400 千円	15,828 千円	15,265 千円						
数値目標等	地域ケアの会議等(拠点・サロン・各種会議)開催数(年間)									
	計画	4,700 回	4,800 回	4,800 回						
実績	5,669 回	5,583 回	4,800 回							
達成状況等 (参考)	<p>■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計)</p> <p>A (16,052 回) / (14,300 回) ×100=112 点</p>									
	<p>■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計)</p> <p>A (44,493) 千円 / (41,775) 千円 = 106.5%</p>									
	<p>■市民意向調査結果 (事業の取組状況)</p> <p>B</p> <table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>4.6%</td> </tr> <tr> <td>期待通り</td> <td>71.1%</td> </tr> <tr> <td>足りない</td> <td>20.0%</td> </tr> <tr> <td>やり過ぎ</td> <td>4.3%</td> </tr> </table>			期待以上	4.6%	期待通り	71.1%	足りない	20.0%	やり過ぎ
期待以上	4.6%									
期待通り	71.1%									
足りない	20.0%									
やり過ぎ	4.3%									

大分類	04 障害者福祉	中分類	社会参加の促進								
小分類	就労支援										
事業名 (所管部署)	07 障害者雇用事業 (総務部 人事課、生涯学習部 教育総務課)										
事業概要	障害者の就労を支援するため、障害者が一定期間、市の職員として勤務することができる「チャレンジドオフィスいちかわ」を実施した。										
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度								
	計画	同左	同左								
実績	○市役所 ・事務補助・作業補助 (4名) ○須和田の丘支援学校 ・学習補助・施設管理補助 (1名)	同左	同左								
実績	○計画通り事業を実施	○計画通り事業を実施	○計画通り事業を実施								
事業費	計画	10,656千円	10,656千円	10,656千円							
	実績	10,062千円	9,935千円	10,718千円							
数値目標等	チャレンジドオフィスいちかわ採用人数(年間)										
	計画	5人	5人	5人							
実績	5人	5人	5人								
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (15人) / (15人) × 100 = 100点										
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (30,715)千円 / (31,968)千円 = 96.1%										
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>期待以上</th> <th>期待通り</th> <th>足りない</th> <th>やり過ぎ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5.4%</td> <td>66.1%</td> <td>26.7%</td> <td>1.7%</td> </tr> </tbody> </table>				期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	5.4%	66.1%	26.7%	1.7%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ								
5.4%	66.1%	26.7%	1.7%								

大分類	04 障害者福祉	中分類	生活支援の充実	
小分類	福祉サービスの充実			
事業名 (所管部署)	08 自立支援給付事業 (介護給付費・訓練等給付費) (福祉部 障害者支援課)			
事業概要	障害者の自立した生活を支援するため、障害者が指定障害福祉サービス事業者から身近の介護や就労のための訓練などのサービスを受けた場合に、介護給付費又は訓練等給付費を支給した。			
年度ごとの事業内容	計画	26年度 ○介護給付費 ・居宅介護 ・重度訪問介護 ・行動援護 ・同行援護 ・療養介護 ・生活介護 ・短期入所 ・施設入所支援 ○訓練等給付費 ・自立訓練 ・就労移行支援 ・就労継続支援・共同生活援助	27年度 同左	28年度 同左
	実績	○介護給付費 延べ ・居宅介護 5,881人 ・重度訪問介護 274人 ・行動援護 150人 ・同行援護 847人 ・療養介護 132人 ・生活介護 8,181人 ・短期入所 669人 ・共同生活介護 133人 ・施設入所支援 2,550人 ○訓練等給付費 ・自立訓練 943人 ・就労移行支援 1,655人 ・就労継続支援 4,809人 ・共同生活援助 1,873人 合計 28,097人	○介護給付費 延べ ・居宅介護 6,340人 ・重度訪問介護 289人 ・行動援護 155人 ・同行援護 920人 ・療養介護 160人 ・生活介護 8,436人 ・短期入所 833人 ・施設入所支援 2,559人 ○訓練等給付費 ・自立訓練 833人 ・就労移行支援 1,691人 ・就労継続支援 5,213人 ・共同生活援助 2,085人 合計 29,514人	○介護給付費 ・居宅介護 ・重度訪問介護 ・行動援護 ・同行援護 ・療養介護 ・生活介護 ・短期入所 ・施設入所支援 ○訓練等給付費 ・自立訓練 ・就労移行支援 ・就労継続支援 ・共同生活援助
事業費	計画	3,571,507千円	4,454,540千円	5,031,043千円
	実績	3,832,952千円	4,114,153千円	4,131,671千円
数値目標等	サービスの利用者数 (年間・延べ)			
	計画	26,630人	32,390人	35,987人
実績	28,097人	29,514人	29,250人	
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (86,861人) / (95,007人) ×100=91点			
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (12,078,776)千円 / (13,057,090)千円=92.5%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B			
<p>期待以上 5.5% 期待通り 69.2% 足りない 21.5% やり過ぎ 3.8%</p>				

大分類	05 高齢者福祉	中分類	介護予防と生きがいがづくりの充実	
小分類	介護予防の充実			
事業名 (所管部署)	09 介護予防推進事業 (福祉部 地域支えあい課)			
事業概要	<p>高齢者が要介護状態となることを予防するため、一次予防事業では、心身機能の維持・向上を図る「いきいき健康教室」を実施し、二次予防事業では、運動機能の向上や生活機能の改善を図る介護予防教室を実施するとともに、教室への通所が困難な高齢者に対しては、居宅への訪問を行った。</p> <p>なお、介護保険法改正によって、平成 28 年度から介護予防事業について事業の組み換えが行われた。</p>			
年度ごとの事業内容		26 年度	27 年度	28 年度
	計画	<ul style="list-style-type: none"> ○一次予防事業 ・いきいき健康教室 ○二次予防事業 ・通所型介護予防事 ・訪問型介護予防事業 	同左	同左
実績	<ul style="list-style-type: none"> ○一次予防事業 ・いきいき健康教室 A 延参加人数 57,599 人 ・いきいき健康教室 B 延参加人数 15,405 人 ・いきいき健康教室 C 延参加人数 6,343 人 ・高齢者ミニデイセンター 延参加人数 1,359 人 合計 80,706 人 ○二次予防事業 ・二次予防対象者把握事業 該当者 11,107 人 ・通所型介護予防事 (委託) 実施箇所 7 箇所 実施回数 252 回 延参加人数 2,596 人 (直営) 実施箇所 1 箇所 実施回数 41 回 延参加人数 399 人 ・訪問型介護予防事業 訪問回数 162 回 訪問者数 65 人 	<ul style="list-style-type: none"> ○一次予防事業 ・いきいき健康教室 A 延参加人数 58,078 人 ・いきいき健康教室 B 延参加人数 16,775 人 ・いきいき健康教室 C 延参加人数 7,057 人 ・高齢者ミニデイセンター 延参加人数 1,150 人 合計 83,060 人 ○二次予防事業 ・二次予防対象者把握事業 該当者 12,191 人 ・通所型介護予防事 (委託) 実施箇所 4 箇所 実施回数 143 回 延参加人数 1,526 人 (直営) 実施箇所 1 箇所 実施回数 41 回 延参加人数 411 人 ・訪問型介護予防事業 訪問回数 48 回 訪問者数 25 人 	<ul style="list-style-type: none"> ○一次予防事業 ・いきいき健康教室 A ・いきいき健康教室 B ・いきいき健康教室 C ・高齢者ミニデイセンター ※いきいき健康教室は、介護予 防普及啓発として継続 ○二次予防事業 介護保険法改正により廃止 	

事業費	計画	67,443千円	67,443千円	67,443千円									
	実績	61,233千円	55,561千円	37,320千円									
数値目標等	いきいき健康教室参加人数(年間)												
	計画	75,000人	75,000人	75,000人									
達成状況等	実績	80,706人	83,060人	75,000人									
	(参考)	<p>■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計)</p> <p>A (238,766人) / (225,000人) × 100 = 106点</p> <p>介護保険法改正によって、平成28年度からそれまでの介護予防事業を一般介護予防事業に移行し、地域の実情に応じた効果的・効率的な介護予防の取組を推進する観点から見直した。</p> <p>なお、これに伴い、二次予防事業(通所および訪問介護予防事業)を廃止し、組み換えたことから、事業費が計画額を下回った。</p>											
<p>■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計)</p> <p>C (154,114)千円 / (202,329)千円 = 76.2%</p>		<p>■市民意向調査結果 (事業の取組状況)</p> <p>C</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>取組状況</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>期待以上</td> <td>5.3%</td> </tr> <tr> <td>期待通り</td> <td>62.3%</td> </tr> <tr> <td>足りない</td> <td>30.5%</td> </tr> <tr> <td>やり過ぎ</td> <td>1.9%</td> </tr> </tbody> </table>		取組状況	割合	期待以上	5.3%	期待通り	62.3%	足りない	30.5%	やり過ぎ	1.9%
取組状況	割合												
期待以上	5.3%												
期待通り	62.3%												
足りない	30.5%												
やり過ぎ	1.9%												

大分類	06 社会保障・住まい	中分類	住まいの安心・安全への支援							
小分類	市営住宅の維持管理									
事業名 (所管部署)	10 市営住宅営繕事業 (福祉部 市営住宅課)									
事業概要	入居者の安全性、居住性の向上に努め、市営住宅の維持管理を図るため、「市川市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、老朽化した施設の大規模修繕等を計画的に行った。									
年度ごとの事業内容	計画	26 年度 ○大町第二団地 4 号棟 ・エレベーター設置工事 ○曾谷第三団地 ・外壁改修・屋上防水改修工事 ○大町第一団地 A 棟 ・外壁改修・屋上防水改修工事	27 年度 ○大町第二団地 1～3 号棟 ・屋上防水改修 ・排水管改修工事 ○大町第二団地 4, 6～8 号棟 ・外壁改修・屋上防水改修工事 ○柏井第一団地 1～3 号棟 ・外壁改修・屋上防水改修工事 ○北方第二団地 A, B, C 棟 ・外壁改修工事 ○平田団地 ・外壁改修・屋上防水改修工事 ○原木団地 ・外壁改修・屋上防水改修工事 ○相之川第二団地 B 棟 ・外壁改修・屋上防水改修工事	28 年度 ○大町第二団地 5, 6 号棟 ・排水管改修工事 ○柏井第二団地 ・外壁改修・屋上防水改修工事 ○奉免団地 1～5 号棟 ・屋上防水改修工事 ○北方第一団地 1～3 号棟 ・屋上防水改修 ・排水管改修工事 ○宮久保団地 ・外壁改修・屋上防水改修工事 ○東菅野団地 ・屋上防水改修工事 ○稲荷木団地 ・屋上防水改修工事 ○塩浜団地 1～4 号棟 ・屋上防水改修工事						
	実績	○大町第二団地 4 号棟 ・エレベーター設置工事 ○曾谷第三団地 ・外壁改修・屋上防水改修工事 ○大町第一団地 A 棟 ・外壁改修・屋上防水改修工事	○大町第二団地 5, 6 号棟 ・外壁改修・屋上防水改修工事 ○原木団地 ・外壁改修・屋上防水改修工事	○大町第一団地 B 棟 ・外壁改修・屋上防水改修工事 ○相之川第二団地 B 棟 ・外壁改修・屋上防水改修工事						
	事業費	計画 147,600 千円 実績 143,812 千円	計画 450,620 千円 実績 163,080 千円	計画 195,400 千円 実績 281,000 千円						
数値目標等	市川市公営住宅等長寿命化計画における進捗率（年度末）									
	計画	22.4%	46.3%	74.6%						
実績	22.4%	23.4%	26.0%							
達成状況等 (参考)	<p>■数値目標等比較 (28 年度末の実績見込み) / (28 年度末の計画)</p> <p>D (26.0%) / (74.6%) × 100 = 35 点</p> <p>修繕周期を超えた団地数が多くあり、公営住宅等長寿命化計画において事業予定として計画をしたが、緊急性や老朽化の程度を勘案して改修工事等を実施したことから、数値目標および事業費ともに計画を下回った。</p>									
	<p>■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計)</p> <p>C (587,892) 千円 / (793,620) 千円 = 74.1%</p> <p>■市民意向調査結果 (事業の取組状況)</p> <p>D</p> <table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>1.4%</td> </tr> <tr> <td>期待通り</td> <td>40.0%</td> </tr> <tr> <td>足りない</td> <td>54.1%</td> </tr> <tr> <td>やり過ぎ</td> <td>4.4%</td> </tr> </table>			期待以上	1.4%	期待通り	40.0%	足りない	54.1%	やり過ぎ
期待以上	1.4%									
期待通り	40.0%									
足りない	54.1%									
やり過ぎ	4.4%									

大分類	06 社会保障・住まい	中分類	安心して暮らせる社会保障の充実	
小分類	生活困窮者・不安定居住者等への支援と自立の促進			
事業名 (所管部署)	11 生活保護受給者就労支援事業 (福祉部 生活支援課)			
事業概要	生活保護受給者の職業能力が最大限発揮される社会を実現するため、現在の複雑な雇用形態、必要とされる職業スキルの変化等に対応した専門的な就労支援を行った。			
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度	
	計画	同左	同左	
	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援 ・職業紹介 ・就職決定後の支援 ・ケースワーカーへの状況報告 ・業務日報の作成及び提出 			
	<ul style="list-style-type: none"> ・計画通り事業を実施 支援件数 212件 うち就労件数 133件 就労率 63% 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画通り事業を実施 支援件数 199件 うち就労件数 111件 就労率 56% 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画通り事業を実施 	
事業費	計画	6,808千円	6,808千円	6,808千円
	実績	6,808千円	7,892千円	8,254千円
数値目標等	就労率（支援件数のうち就労した件数／支援件数）			
	計画	60%	61%	62%
	実績	63%	56%	62%
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績平均) / (3年間の計画値平均) A (60.3%) / (61%) × 100 = 99点			
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (22,954)千円 / (20,424)千円 = 112.4%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) C <p>0% 20% 40% 60% 80% 100% □期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

大分類	07 スポーツ	中分類	スポーツ環境の充実								
小分類	スポーツを支える人材育成、人材確保										
事業名 (所管部署)	12 スポーツ指導者育成事業 (文化スポーツ部 スポーツ課)										
事業概要	指導者の養成・確保と総合型地域スポーツクラブ指導者の育成、スポーツ推進委員の資質と指導力の向上を図り、市川市のスポーツ振興と競技力向上及び生涯スポーツ社会の実現を目標として、市川市公認スポーツ指導者育成講習会を開催した。										
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度								
	計画	同左	同左								
実績	<ul style="list-style-type: none"> ○市川市公認スポーツ指導者養成講習会 ○(公財)日本体育協会公認スポーツリーダー養成講習会 ○(公財)日本体育協会公認ジュニアスポーツ指導員養成講習会※選択制 ○公認指導者スキルアップ研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ○市川市スポーツ推進委員研修会 ○市川市公認スポーツ指導者養成講習会 ○市川市公認スポーツ指導者スキルアップ研修会 ○(公財)日本体育協会公認スポーツリーダー養成講習会 ○(公財)日本体育協会公認ジュニアスポーツ指導員養成講習会※選択制 	<ul style="list-style-type: none"> ○市川市スポーツ推進委員研修会 ○市川市公認スポーツ指導者養成講習会 ○市川市公認スポーツ指導者スキルアップ研修会 ○(公財)日本体育協会公認スポーツリーダー養成講習会 ○(公財)日本体育協会公認ジュニアスポーツ指導員養成講習会※選択制 								
事業費	計画	1,993 千円	2,289 千円	2,183 千円							
	実績	1,636 千円	1,600 千円	1,724 千円							
数値目標等	市川市公認スポーツ指導者の認定者数 (年間)										
	計画	40 人	40 人	40 人							
実績	25 人	27 人	17 人								
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) D (69人) / (120人) × 100 = 58点 講習会の参加者が当初の見込みに到達しなかったことなどから、数値目標および事業費ともに計画を下回った。										
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) C (4,960) 千円 / (6,465) 千円 = 76.7%										
■市民意向調査結果 (事業の取組状況) D <table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>期待通り</td> <td>足りない</td> <td>やり過ぎ</td> </tr> <tr> <td>0.9%</td> <td>38.3%</td> <td>54.8%</td> <td>6.0%</td> </tr> </table>				期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	0.9%	38.3%	54.8%	6.0%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ								
0.9%	38.3%	54.8%	6.0%								

大分類	08 子どもの教育	中分類	家庭・学校・地域の連携							
小分類	人とのつながりを大切にし、子どもの成長を支える地域の教育力の向上を目指す									
事業名 (所管部署)	13 コミュニティクラブ事業 (生涯学習部 青少年育成課)									
事業概要	人とのつながりを大切にし、子どもの成長を支える地域の教育力の向上を図るため、16 中学校区に設置された「コミュニティクラブ」において、「遊び」を通じた異年齢交流・世代間交流を図る事業を実施した。									
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度							
	<p>計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ○クラブ活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティクラブ推進会議 ・ボランティア研修会 ○コミュニティクラブの開催 (主な活動) <ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドゴルフ ・和太鼓教室 ・よさこい教室 ・囲碁将棋教室 ・クラフト体験教室 ・科学実験教室 ・読み聞かせ ・キャンプ ・お化け屋敷 ・スケッチ大会 ・ふれあい広場 ・遊びの広場 	同左	同左							
	<p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ○計画通り事業を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・活動回数総計 751 回 ・参加人数総計 <ul style="list-style-type: none"> 子ども 25,278 人 大人 9,183 人 ボランティア 4,917 人 合計 39,378 人 	<p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ○計画通り事業を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・活動回数総計 693 回 ・参加人数総計 <ul style="list-style-type: none"> 子ども 24,020 人 大人 8,482 人 ボランティア 4,650 人 合計 37,152 人 	<p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ○計画通り事業を実施 							
事業費	計画	7,176 千円	7,176 千円	7,176 千円						
	実績	6,712 千円	6,070 千円	6,308 千円						
数値目標等	コミュニティクラブ参加人数 (年間)									
	計画	40,000 人	40,500 人	41,000 人						
	実績	39,426 人	37,152 人	38,000 人						
達成状況等 (参考)	<p>■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計)</p> <p>A (114,578 人) / (121,500 人) × 100 = 94 点</p>									
	<p>■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計)</p> <p>B (19,090) 千円 / (21,528) 千円 = 88.7%</p>									
	<p>■市民意向調査結果 (事業の取組状況)</p> <p>A</p> <table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>4.0%</td> </tr> <tr> <td>期待通り</td> <td>76.4%</td> </tr> <tr> <td>足りない</td> <td>16.7%</td> </tr> <tr> <td>やり過ぎ</td> <td>2.9%</td> </tr> </table>			期待以上	4.0%	期待通り	76.4%	足りない	16.7%	やり過ぎ
期待以上	4.0%									
期待通り	76.4%									
足りない	16.7%									
やり過ぎ	2.9%									

大分類	08 子どもの教育	中分類	家庭・学校・地域の連携								
小分類	家族の心のつながりを大切にし、心身の成長を育む家庭の教育力の充実を目指す										
事業名 (所管部署)	14 家庭教育学級運営事業 (生涯学習部 社会教育課)										
事業概要	子どもの健やかな成長のため、子育てについての諸問題を保護者が一年間計画的に学習し、家庭の役割の重要性について学習する機会を提供した。										
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度								
	計画	同左	同左								
	実績	同左	同左								
事業費	計画	2,825 千円	3,164 千円	3,164 千円							
	実績	2,767 千円	2,948 千円	3,005 千円							
数値目標等	家庭教育学級参加者数 (年間)										
	計画	10,000 人	10,000 人	10,000 人							
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (30,648 人) / (30,000 人) ×100=102 点										
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (8,720) 千円 / (9,153) 千円=95.3%										
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) A										
<table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>77.1%</td> </tr> <tr> <td>期待通り</td> <td>15.2%</td> </tr> <tr> <td>足りない</td> <td>4.5%</td> </tr> <tr> <td>やり過ぎ</td> <td>3.2%</td> </tr> </table>				期待以上	77.1%	期待通り	15.2%	足りない	4.5%	やり過ぎ	3.2%
期待以上	77.1%										
期待通り	15.2%										
足りない	4.5%										
やり過ぎ	3.2%										

大分類	08 子どもの教育	中分類	家庭・学校・地域の連携	
小分類	人とのつながりを大切にし、子どもの成長を支える地域の教育力の向上を目指す			
事業名 (所管部署)	15 校内塾・まなびくらぶ事業 (学校教育部 指導課)			
事業概要	小中学生の学力向上を図るため、退職教員や大学生、地域人材などの「まなびサポーター」を活用し、算数・数学を中心とした基礎的・基本的な内容の学習機会を放課後及び長期休業中等に設けた。			
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度	
	計画	同左	同左	
実績	○小学校 39 校、中学校 16 校全てに「まなびサポーター」を配置 ○算数・数学を中心とした基礎的・基本的な学習の場を放課後および長期休業中に設置	○小学校 39 校、中学校 16 校全てに「まなびサポーター」を配置 ○算数・数学を中心とした基礎的・基本的な学習の場を放課後および長期休業中に設置	○小学校 38 校、中学校 15 校、義務教育学校 1 校の全てに「まなびサポーター」を配置 ○算数・数学を中心とした基礎的・基本的な学習の場を放課後および長期休業中に設置	
事業費	計画	9,911 千円	11,220 千円	13,090 千円
	実績	8,639 千円	12,539 千円	14,000 千円
数値目標等	「まなびくらぶに来て、わかった、できるようになったと感じています」と答える児童生徒の割合			
	計画	80%	90%	90%
実績	83%	85%	90%	
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) A (258%) / (260%) × 100 = 99 点			
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) A (35,178) 千円 / (34,221) 千円 = 102.8%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) A			

大分類	08 子どもの教育	中分類	家庭・学校・地域の連携	
小分類	家庭・学校・地域のつながりを大切にし、市川の教育力の向上を目指す			
事業名 (所管部署)	16 学校支援実践講座事業 (生涯学習部 社会教育課)			
事業概要	学校に対する地域支援者の役割を市民に担っていただくため、「学校におけるいじめ問題」をテーマとした社会人向けの人権講座を行った。また、受講者には小・中学生との交流会に参加していただき、「学校におけるいじめ問題」について意見交換をした。			
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度	
	計画	同左	同左	
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人向け人権講座の実施 ・交流会の開設 	同左	同左	
事業費	計画	233 千円	240 千円	250 千円
	実績	202 千円	208 千円	238 千円
数値目標等	学校支援実践講座受講者数 (開設学級数)			
	計画	61 人 (30 学級)	70 人 (35 学級)	80 人 (40 学級)
実績	60 人 (40 学級)	68 人 (43 学級)	80 人 (50 学級)	
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) A (208 人) / (211 人) ×100=99 点			
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) B (648) 千円 / (723) 千円 =89.6%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

大分類	09 生涯学習	中分類	生涯を通じて学び続けられる学習環境の実現	
小分類	公民館を活用した地域の学習拠点づくり			
事業名 (所管部署)	17 公民館主催講座活動事業 (生涯学習部 社会教育課)			
事業概要	公民館を活用した地域の学習拠点づくりのため、健康・子育て支援・環境問題・国際化等の現代的課題や生活課題を意識した主催講座を実施した。また、受講者が学んだ成果を活用できるよう、サークル活動や地域活動への参加を支援した。併せて、パソコン等を持ち寄って行う学習の環境を整えるため、公衆無線 LAN 環境の整備を進めた。			
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度	
	計画 ○公民館主催講座の実施 ○公衆無線 LAN 環境整備 ・6 館（全館整備完了）	○公民館主催講座の実施	同左	
実績	○公民館主催講座、文化祭などの実施 延べ ・中央 69回 2,571人 ・鬼高 80回 2,672人 ・信篤 62回 5,571人 ・東部 195回 5,811人 ・柏井 60回 2,005人 ・大野 82回 2,919人 ・若宮 80回 3,773人 ・市川 104回 6,235人 ・西部 171回 4,352人 ・市川駅南 129回 3,040人 ・曾谷 137回 5,995人 ・行徳 122回 6,381人 ・本行徳 62回 1,877人 ・幸 59回 2,161人 ・南行徳 96回 2,974人 ・菅野 52回 1,280人	○公民館主催講座、文化祭などの実施 延べ ・中央 64回 2,320人 ・鬼高 65回 2,678人 ・信篤 66回 5,459人 ・東部 202回 5,457人 ・柏井 75回 2,309人 ・大野 87回 3,106人 ・若宮 46回 2,696人 ・市川 58回 4,566人 ・西部 168回 4,145人 ・市川駅南 136回 3,826人 ・曾谷 90回 5,267人 ・行徳 71回 6,462人 ・本行徳 61回 1,829人 ・幸 60回 2,050人 ・南行徳 106回 4,235人 ・菅野 70回 2,089人	○公民館主催講座、文化祭などの実施	
事業費	計画	10,767 千円	10,767 千円	10,767 千円
	実績	10,263 千円	9,418 千円	8,689 千円
数値目標等	開催講座数（年間）			
	計画	305 講座	305 講座	305 講座
実績	300 講座	292 講座	300 講座	
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) A (892 講座) / (915 講座) × 100 = 97 点			
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) B (28,370) 千円 / (32,301) 千円 = 87.8%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) A <p>0% 20% 40% 60% 80% 100% □期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

大分類	09 生涯学習	中分類	生涯を通じて学び続けられる学習環境の実現
小分類	生涯学習機会の充実		
事業名 (所管部署)	18 いちかわ市民アカデミー講座事業 (生涯学習部 社会教育課)		
事業概要	恵まれた学習環境の中で新しい知識を身につけ、広く仲間づくりを図るとともに、学習の成果を地域活動で役立てていただくため、市内3大学で市民を対象とした講座を実施した。(昭和学院短期大学、千葉商科大学、和洋女子大学)		
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度
	計画	同左	同左
実績	<ul style="list-style-type: none"> ○アカデミー講座の開催 ・昭和学院短期大学、和洋女子大学、千葉商科大学 ・各大学10講座 ・受講者数 延2,100人 	<ul style="list-style-type: none"> ○アカデミー講座の開催 ・年間テーマに沿った市民向け講座を開講 ・昭和学院短期大学、和洋女子大学、千葉商科大学 ・各大学10講座 ・受講者数 延1,277人 	<ul style="list-style-type: none"> ○アカデミー講座の開催 ・年間テーマに沿った市民向け講座を開講 ・昭和学院短期大学、和洋女子大学、千葉商科大学 ・各大学10講座 ・受講者数 延1,583人
事業費	計画	922千円	922千円
	実績	920千円	912千円
数値目標等	講座参加率(年間) 講座参加者数(延べ) / (定員70人×10講座×3校)		
	計画	74%	75%
実績	61%	75%	76%
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (212%) / (225%) × 100 = 94点		
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (2,744)千円 / (2,766)千円 = 99.2%		
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) A <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>		

大分類	10 雇用・労働	中分類	就労の支援							
小分類	就労機会の充実									
事業名 (所管部署)	19 雇用促進事業 (経済部 商工振興課 雇用労政担当室)									
事業概要	<p>高齢者等の雇用機会の拡大を図るため、市内在住の高年齢者、障害者、母子家庭の母等を公共職業安定所の紹介等で常用雇用した事業主に対し、雇用促進奨励金を交付した。なお、国の高年齢者雇用確保措置の法整備に伴い、高年齢者に対する雇用促進奨励金を、平成27年2月末日までの雇用をもって廃止した。また、障害者の就職促進を図るため、市内在住の障害者を公共職業安定所の斡旋により受け入れ、職場実習を実施した事業主に対し、障害者職場実習奨励金を交付した。併せて、平成27年度よりトライアル雇用奨励金を創設し、公共職業安定所の紹介により、トライアル雇用した方を引き続き常用雇用した場合、事業主に対し奨励金を交付した。</p>									
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度							
	<p>計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ○雇用促進奨励金 <ul style="list-style-type: none"> ・高年齢者 ・障害者 ・母子家庭の母等・重度障害者 ○障害者職場実習奨励金 <p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ○雇用促進奨励金 <ul style="list-style-type: none"> ・高年齢者 ・障害者 ・母子家庭の母等 ・重度障害者 交付事業所 147 事業所 交付人数 287 人 交付月数 1,678 月 交付金額 34,640 千円 ○障害者職場実習奨励金 <ul style="list-style-type: none"> 交付事業所 70 事業所 交付人数 105 人 交付金額 2,100 千円 	<p>計画</p> <p>同左</p> <p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ○雇用促進奨励金 <ul style="list-style-type: none"> ・高年齢者(経過措置) ・障害者 ・母子家庭の母等 ・重度障害者 交付事業所 111 事業所 交付人数 168 人 交付月数 982 月 交付金額 20,450 千円 ○障害者職場実習奨励金 <ul style="list-style-type: none"> 交付事業所 89 事業所 交付人数 114 人 交付金額 2,280 千円 ○トライアル雇用奨励金 <ul style="list-style-type: none"> 交付事業所 3 事業所 交付人数 3 人 交付金額 360 千円 	<p>計画</p> <p>同左</p> <p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ○雇用促進奨励金 <ul style="list-style-type: none"> ・高年齢者(経過措置) ・障害者 ・母子家庭の母等 ・重度障害者 ○障害者職場実習奨励金 ○トライアル雇用奨励金 							
事業費	計画	20,904 千円	20,904 千円	20,904 千円						
	実績	36,884 千円	23,165 千円	20,717 千円						
数値目標等	就職者数 (年間・延べ)									
	計画	120 人	120 人	120 人						
実績	143 人	92 人	60 人							
達成状況等 (参考)	<p>■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計)</p> <p>B (295人) / (360人) ×100=82点</p> <p>高齢者や障害者の雇用が進み、結果として雇用者に支払われる雇用促進奨励金の申請件数が当初の見込みを超えたことにより、事業費が計画を上回った。</p>									
	<p>■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計)</p> <p>A (80,766) 千円 / (62,712) 千円 = 128.8%</p> <p>■市民意向調査結果 (事業の取組状況)</p> <p>D</p> <table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>期待通り</td> <td>足りない</td> <td>やり過ぎ</td> </tr> <tr> <td>1.7%</td> <td>55.5%</td> <td>38.6%</td> <td>4.1%</td> </tr> </table>			期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	1.7%	55.5%	38.6%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ							
1.7%	55.5%	38.6%	4.1%							

大分類	10 雇用・労働	中分類	就労の支援							
小分類	就労機会の充実									
事業名 (所管部署)	20 シルバー人材センター事業 (福祉部 地域支えあい課)									
事業概要	高齢者の社会参加と生きがい対策の充実を図るため、健康で働く意欲のある高齢者が知識・経験・技能を活かして働くことができる場を提供している「シルバー人材センター」に対して支援を行った。									
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度							
	計画	27年度 同左	28年度 同左							
	・運営費補助金の交付 ・講習・研修会等の後援									
実績	○計画通り事業を実施	○計画通り事業を実施	○計画通り事業を実施							
事業費	計画	20,000 千円	20,000 千円	20,000 千円						
	実績	20,150 千円	20,150 千円	20,150 千円						
数値目標等	シルバー人材センターを通じて働いた高齢者数（年間・延べ）									
	計画	191,000 人	193,000 人	193,000 人						
	実績	191,657 人	178,403 人	193,000 人						
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (563,060 人) / (577,000 人) × 100 = 98 点									
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (60,450) 千円 / (60,000) 千円 = 100.8%									
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>7.0%</td> </tr> <tr> <td>期待通り</td> <td>68.5%</td> </tr> <tr> <td>足りない</td> <td>22.0%</td> </tr> <tr> <td>やり過ぎ</td> <td>2.5%</td> </tr> </table>			期待以上	7.0%	期待通り	68.5%	足りない	22.0%	やり過ぎ
期待以上	7.0%									
期待通り	68.5%									
足りない	22.0%									
やり過ぎ	2.5%									

大分類	11 消費生活	中分類	消費者被害の救済
小分類	相談体制の充実		
事業名 (所管部署)	21 消費生活センター相談及び啓発事業 (市民部 総合市民相談課)		
事業概要	消費者被害の相談体制の充実を図るため、消費生活専門相談員による相談を実施するとともに、国の「多重債務問題改善プログラム」に基づき、弁護士による相談を実施した。 また、消費者意識の向上を図るため、消費者被害を未然に防止するための啓発事業を実施した。		
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度
	計画	同左	同左
実績	<ul style="list-style-type: none"> ○消費生活に関する相談 ○多重債務に関する相談 ○消費生活講座及び出前消費者講座の実施 ○広報等による消費者被害防止に関する情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ○消費生活センター(行徳支所含む) 苦情 2,839件 問い合わせ 229件 相談件数計 3,068件 ○弁護士による多重債務専門の法律相談件数 相談日数 27日 相談件数 69件 ○消費生活講座 回数 7回 受講者数 196人 ○出前消費者講座 回数 11回 受講者数 1,106人 ○市川市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定 	<ul style="list-style-type: none"> ○消費生活センター(行徳支所含む)・消費生活に関する相談 ○弁護士による多重債務専門の法律相談 ○消費生活講座 ○出前消費者講座
事業費	計画	14,801千円	14,930千円
	実績	14,327千円	17,037千円
数値目標等	専門相談員配置人数(年度当初)		
	計画	6人	6人
実績	6人	6人	
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 A	(3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) (18人) / (18人) × 100 = 100点	
	■事業費比較 A	(3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) (50,254)千円 / (44,661)千円 = 112.5%	
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B	<p>期待以上 4.8% 期待通り 72.6% 足りない 18.5% やり過ぎ 4.0%</p>	

大分類	12 人権・男女共同参画	中分類	人権尊重社会の実現	
小分類	相談・救済・支援体制の充実			
事業名 (所管部署)	22 市川市DV対策事業 (総務部 男女共同参画課)			
事業概要	第二次DV防止実施計画を進めるとともに、DV根絶に向け相談・救済・支援体制の充実を図るため、女性相談員を確保しDV被害者に対するきめ細かな支援を行った。			
年度ごとの事業内容	計画	26 年度 ・第二次DV防止実施計画の進捗状況の確認及び評価 ・女性相談員(婦人相談員)の配置 ・配偶者暴力相談支援センター機能の強化 等	27 年度 同左	28 年度 同左
	実績	○計画通り事業を実施 ・DV・一般相談 相談日数 331 日 件 数 2,691 件 家族関係 877 件 対人関係 193 件 生活関係 444 件 医療関係 63 件 法律関係 428 件 その他 1,440 件 ・法律相談 相談日数 50 日 件 数 196 件 家族関係 225 件 不動産関係 15 件 相隣関係 4 件 取引関係 6 件 事故賠償 6 件 その他 13 件 ・市川市家庭等における暴力対策ネットワーク会議 2 回開催	○計画通り事業を実施 ・DV・一般相談 相談日数 330 日 件 数 1,884 件 家族関係 983 件 対人関係 213 件 生活関係 515 件 医療関係 144 件 法律関係 201 件 その他 1,423 件 ・法律相談 相談日数 48 日 件 数 133 件 家族関係 170 件 不動産関係 9 件 相隣関係 1 件 取引関係 5 件 事故賠償 3 件 その他 5 件 ・市川市家庭等における暴力対策ネットワーク会議 2 回開催	○計画通り事業を実施 ・DV・一般相談 ・法律相談 ・市川市家庭等における暴力対策ネットワーク会議
事業費	計画	14,122 千円	11,937 千円	11,937 千円
	実績	13,464 千円	11,512 千円	12,881 千円
数値目標等	女性相談員の数(年間・実人数)			
	計画	5 人	5 人	5 人
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) A (15 人) / (15 人) × 100 = 100 点			
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) A (37,857) 千円 / (37,996) 千円 = 99.6%			
	■市民意向調査結果(事業の取組状況) B			
<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>				

大分類	12 人権・男女共同参画	中分類	男女共同参画社会の実現	
小分類	男女共同参画の意識づくりと教育の推進			
事業名 (所管部署)	23 男女共同参画センター講座事業 (総務部 男女共同参画課)			
事業概要	ワーク・ライフ・バランスの推進をはじめ、男女共同参画の意識づくりと教育の推進のため、男女共同参画に関する正しい知識や理解を深める講座や講演会等を実施した。			
年度ごとの事業内容	計画	26 年度 ○講座・講演会 ・ワーク・ライフ・バランスセミナー ・女性起業塾 ・男性の料理教室等	27 年度 ○講座・講演会 ・ワーク・ライフ・バランスセミナー ・就労支援講座 ・男性の料理教室等	28 年度 同左
	実績	○講座・講演会 参加者 ・女性向け社会復帰支援セミナー 47 人 ・ウイズ・カレッジ' 14 66 人 ・婚活支援セミナー 62 人 ・女性・高齢者再デビュー推進フォーラム 58 人 ・就労支援講座 17 人 ・女性起業塾 126 人 ・Ichikawa ワタシの夢起業塾 11 人 ・WLB 検定&バルーンアート体験 100 人 ・親子DEクッキング 16 人 ・男性の料理教室 79 人 ・女性のための情報&アートスペース'ル'イ 7 人 ・Ichikawa 女性起業家交流会 26 人 ・女性起業チャレンジフェスタ in いちかわ 160 人 ・親子DE 多文化交流 20 人 ・防災セミナー 52 人 ・相手の心に響く印象力を「表現する力」を身に着けるセミナー 82 人 ・いち☆カフェ@ウイズ 64 人 合計 993 人	○講座・講演会 参加者 ・ウイズ・カレッジ' 15 16 人 ・親子DEクッキング 19 人 ・男性の料理教室 149 人 ・就労支援セミナー 41 人 ・Web活用セミナー 72 人 ・婚活支援セミナー 42 人 ・ワーク・ライフ・バランスセミナー 160 人 ・多文化ファミリー交流会 10 人 ・DV防止講座 24 人 ・ハッピーライフ&キャリアフェスタ 40 人 ・市川女性の集い 150 人 ・女性のための情報&アートスペース'ル'イ 51 人 ・いち☆カフェ@ウイズ 53 人 ・公開講座「介護保険制度改正と市民参加の意義」 54 人 ・公開講座「人生100年時代の生活設計」 73 人 ・セクシャルマイノリティに関する講演会 27 人 合計 981 人	○計画通り事業を実施
事業費	計画	1,216 千円	1,216 千円	1,216 千円
	実績	1,178 千円	2,064 千円	2,087 千円
数値目標等	ワーク・ライフ・バランスセミナー参加者数 (年間・延べ)			
	計画	50 人	50 人	50 人
実績	100 人	160 人	400 人	
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) A (660 人) / (150 人) ×100=440 点 平成 27 年度より、ワーク・ライフ・バランスセミナーの開催規模を拡大したことにより、数値目標および事業費ともに計画を上回った。			
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) A (5,329) 千円 / (3,648) 千円 = 146.1%			
■市民意向調査結果 (事業の取組状況) A		<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>		

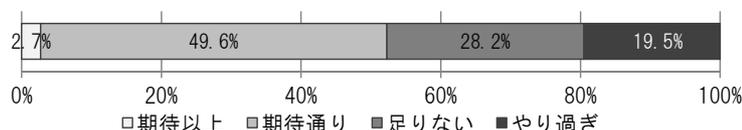
大分類	13 平和	中分類	平和意識の高揚								
小分類	平和啓発活動の推進										
事業名 (所管部署)	24 平和啓発事業 (総務部 総務課)										
事業概要	「核兵器廃絶平和都市宣言」の主旨に則り、平和意識を広く市民に浸透させる事業を展開した。										
年度ごとの 事業内容	計画	26 年度 ○周年事業 ・平和展 ・平和講演会 ○例年事業 ・平和の折り鶴募集 ・平和の折り鶴展 ・原爆投下日、終戦記念日等における啓発 ・平和啓発パネル展 ・平和寄席 ・平和ポスター展 ・平和カレンダーの作成、配布 ・平和映画会 ・被爆体験講話語り部派遣（市内各所）	27 年度 ○周年事業 ・青少年長崎派遣 ○例年事業 ・平和の折り鶴募集 ・平和の折り鶴展 ・原爆投下日、終戦記念日等における啓発 ・平和啓発パネル展 ・平和寄席 ・平和ポスター展 ・平和カレンダーの作成、配布 ・平和映画会 ・被爆体験講話語り部派遣（市内各所）	28 年度 ○例年事業 ・平和の折り鶴募集 ・平和の折り鶴展 ・原爆投下日、終戦記念日等における啓発 ・平和啓発パネル展 ・平和寄席 ・平和ポスター展 ・平和カレンダーの作成、配布 ・平和映画会 ・被爆体験講話語り部派遣（市内各所）							
	実績	○核兵器廃絶平和都市宣言 30 周年事業 ・パネル展・被爆体験講話 ・その他計画通り実施 ○例年事業 ・計画通り実施	○終戦 70 周年事業 ・被爆体験講話 DVD 制作 ・その他計画通り実施 ○例年事業 ・計画通り実施	○計画通り事業を実施							
	事業費	計画 5,761 千円 実績 5,337 千円	計画 5,399 千円 実績 5,534 千円	計画 2,300 千円 実績 2,487 千円							
数値目標等	平和啓発事業の参加人数(年間・延べ)										
	計画	2,500 人	2,000 人	2,000 人							
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) A (12,096 人) / (6,500 人) ×100=186 点										
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) A (13,358) 千円 / (13,460) 千円=99.2%										
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>期待以上</th> <th>期待通り</th> <th>足りない</th> <th>やり過ぎ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5.1%</td> <td>69.5%</td> <td>16.4%</td> <td>9.0%</td> </tr> </tbody> </table>				期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	5.1%	69.5%	16.4%	9.0%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ								
5.1%	69.5%	16.4%	9.0%								

基本目標2 彩り豊かな文化と芸術を育むまち

大分類	14 芸術・文化	中分類	豊かな心を育む文化活動の支援	
小分類	芸術・文化事業の振興と文化施設の整備・充実			
事業名 (所管部署)	25「市川の文化人展」等事業 (文化スポーツ部 文化振興課)			
事業概要	芸術・文化事業の振興を図るため、市にゆかりのある文化人や芸術家の功績を顕彰し、広く紹介する「市川の文化人展」等を市民の意見を取り入れて開催した。			
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度	
	計画	同左	同左	
実績	○「市川の文化人展」等の実施 ○文化人展選定懇話会の実施 ○「市川の文化人展」等の実施 ・第16回市川の文化人展 「中山忠彦展」 来場者数 2,292人 ・市川市収蔵作品展 「工芸と書に親しむ」 来場者数 863人 合計 3,155人	○「市川の文化人展」等の実施 ・第17回市川の文化人展 「市川の匠展－伝統工芸の世界」 来場者数 1,800人 ・戦後70年特別企画 「伊東深水和永井荷風」 来場者数 2,602人 合計 4,402人	○「市川の文化人展」等の実施 ・市川の文化人展 ・市川市収蔵作品展	
事業費	計画	4,069 千円	4,069 千円	4,069 千円
	実績	3,874 千円	3,747 千円	3,733 千円
数値目標等	「市川の文化人展」等来場者数(年間・延べ)			
	計画	3,000 人	3,000 人	3,000 人
実績	3,155 人	4,402 人	3,000 人	
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (10,557人) / (9,000人) ×100=117点			
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (11,354) 千円 / (12,207) 千円=93.0%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) A <p>0% 20% 40% 60% 80% 100% □期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

大分類	14 芸術・文化	中分類	豊かな心を育む文化活動の支援	
小分類	芸術・文化事業の振興と文化施設の整備・充実			
事業名 (所管部署)	26 市民会館建替事業 (文化スポーツ部 文化振興課)			
事業概要	施設の老朽化が進んでいるため、市民会館を建て替え、芸術の鑑賞などの文化政策面の機能の充実を図るとともに、市民の交流やにぎわいの創出の場として整備した。			
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度	
	計画	27 年度	28 年度	
計画	○基本設計 ○実施設計 ○市民会館解体工事	○市民会館新築工事 (~28 年度)	○市民会館新築工事 (28 年 11 月開館予定)	
実績	○基本設計 ○実施設計 ○市民会館解体工事	○市民会館新築工事 ・建替杭工事 ・建替工事 ・建替電気設備工事 ・建替機械設備工事 ・建替舞台照明及び音響設備工事 ・建替貯留浸透槽設置工事 ・建替ガス設備工事	○市民会館新築工事 (29 年 3 月開館予定)	
事業費	計画	236,459 千円	600,000 千円	1,000,000 千円
	実績	225,097 千円	574,408 千円	1,025,592 千円
数値目標等	各年度の事業内容の達成率 (年度末)			
	計画	100.0%	100.0%	100.0%
	実績	100.0%	98.6%	101.4%
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) A (300%) / (300%) × 100 = 100 点			
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) A (1,825,097) 千円 / (1,836,459) 千円 = 99.4%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) A <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

大分類	15 文化的資産	中分類	地域を彩る文化的資産の保全・活用	
小分類	文化的資産の保全・継承・活用とそのための人材育成			
事業名 (所管部署)	27 東山魁夷記念館管理運営事業 (文化スポーツ部 東山魁夷記念館)			
事業概要	芸術文化に関する市民の意識の向上を図るため、東山魁夷画伯に関する作品その他資料の収集・調査研究を行うとともに、展覧会を開催し、その業績を顕彰しました。また、記念館コンサートやワークショップ等を開催した。			
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度	
	計画	実績	計画	実績
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○通常展及び特別展の開催 ○記念館コンサート及びワークショップの開催 ○市民向けの講座等の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○通常展及び開館 10 周年記念特別展の開催 ○記念館コンサート及びワークショップの開催 ○開館 10 周年記念特別講演会等の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○通常展及び特別展の開催 ○記念館コンサート及びワークショップの開催 ○市民向けの講座等の開催 	
実績	<ul style="list-style-type: none"> ○展覧会関係 <ul style="list-style-type: none"> ・通常展 (6 回) 観覧者数 16,553 人 ・特別展 (1 回) 観覧者数 4,968 人 ○ワークショップ (3 回) 参加者 延 72 人 ○コンサート (1 回) 入場者数 延 124 人 	<ul style="list-style-type: none"> ○展覧会関係 <ul style="list-style-type: none"> ・通常展 (1 回) 観覧者数 3,812 人 ・開館 10 周年記念展 (5 回) 観覧者数 16,358 人 ・開館 10 周年記念特別展 (1 回) 観覧者数 4,703 人 ○ワークショップ (3 回) 参加者 延 73 人 ○コンサート (2 回) 入場者数 延 237 人 	<ul style="list-style-type: none"> ○展覧会関係 <ul style="list-style-type: none"> ・通常展 ・特別展 ○ワークショップ ○コンサート 	
事業費	計画	81,752 千円	89,028 千円	81,752 千円
	実績	76,985 千円	86,251 千円	79,014 千円
数値目標等	観覧者数			
	計画	30,000 人	33,000 人	30,000 人
実績	21,521 人	24,873 人	24,060 人	
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) C (70,454) / (93,000) ×100=76 点 施設の修繕や展覧会スケジュールの変更などにより開館日数が少なくなったことなどから、当初計画した観覧者数が計画を下回った。			
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) A (242,250) 千円 / (252,532) 千円=95.9% ■市民意向調査結果 (事業の取組状況) D			



大分類	16 文化の創造	中分類	新たな「まちの文化」の構築	
小分類	市民納涼花火大会、市民まつりなどの継続と発展			
事業名 (所管部署)	28 花火大会運営費負担事業 (経済部 観光交流推進課)			
事業概要	新たな「まちの文化」を構築し、市民意識の高揚及び地域経済の活性化を図るため、市民納涼花火大会を主催する市川市民納涼花火大会実行委員会に対し負担金を拠出した。			
年度ごとの事業内容	計画	26 年度	27 年度	28 年度
	実績	・実行委員会に対する負担金の拠出	同左	同左
事業費	計画	36,000 千円	35,000 千円	35,000 千円
	実績	36,000 千円	35,000 千円	35,000 千円
数値目標等	計画	花火大会観覧者数（当該年度・延べ）		
	実績	49 万人	49 万人	49 万人
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較	(3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) A (147 万人) / (147 万人) ×100=100 点		
	■事業費比較	(3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) A (106,000) 千円 / (106,000) 千円 = 100%		
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況)	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>		

大分類	16 文化の創造	中分類	新たな「まちの文化」の構築	
小分類	市民納涼花火大会、市民まつりなどの継続と発展			
事業名 (所管部署)	29 市民まつり運営費負担事業 (経済部 観光交流推進課)			
事業概要	新たな「まちの文化」を構築し、市民意識の高揚及び地域経済の活性化を図るため、いちかわ市民まつりを主催するいちかわ市民まつり実行委員会に対し負担金を拠出した。			
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度	
	計画	同左	同左	
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会に対する負担金の拠出 	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会に対する負担金の拠出 	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会に対する負担金の拠出 	
事業費	計画	3,200 千円	3,200 千円	3,200 千円
	実績	3,200 千円	3,200 千円	3,200 千円
数値目標等	市民まつり来場者数 (当該年度・延べ)			
	計画	3 万人	3 万人	3 万人
実績	2 万人	3 万人	3 万人	
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) B (8 万人) / (9 万人) ×100=89 点			
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) A (9,600) 千円 / (9,600) 千円 =100%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

大分類	16 文化の創造	中分類	新たな文化的資源の創出と情報発信	
小分類	PRの積極的展開			
事業名 (所管部署)	30 シティセールス事業 (いちかわ観光・物産案内所運営事業) (経済部 観光交流推進課)			
事業概要	観光資源 PR の積極的展開を図るため、「文化的・歴史的資産」や「伝統行事」、「特産物」など、本市の魅力を市内外に広く紹介した。あわせて、シティセールスをさらに推進する事業を検討し、実施した。			
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度	
	計画	同左	同左	
計画	<ul style="list-style-type: none"> 観光スポットや催し物等の紹介 物産品の販売 観光ガイド希望者へのガイドの仲介 公共施設におけるロケ地等の情報の提供 民間施設でのロケ地等の情報の収集 新規のシティセールス事業の検討 施設の管理 	同左	同左	
実績	<ul style="list-style-type: none"> ○いちかわ観光・物産案内所 開所日数 347 日 来所人数 13,397 人 ・千葉県指定伝統的工芸品の展示・販売 ・市川市観光協会グッズの販売 ・千葉県マスコットキャラクター「チーバくんグッズ」の販売 ・市川地域ブランド協議会による商品の紹介・販売 	<ul style="list-style-type: none"> ○いちかわ観光・物産案内所 開所日数 348 日 来所人数 14,563 人 ・千葉県指定伝統的工芸品の展示・販売 ・市川市観光協会グッズの販売 ・千葉県マスコットキャラクター「チーバくんグッズ」の販売 ・市川地域ブランド協議会による商品の紹介・販売 	<ul style="list-style-type: none"> ○いちかわ観光・物産案内所 ・千葉県指定伝統的工芸品の展示・販売 ・市川市観光協会グッズの販売 ・千葉県マスコットキャラクター「チーバくんグッズ」の販売 ・市川地域ブランド協議会による商品の紹介・販売 	
事業費	計画	3,660 千円	9,460 千円	5,280 千円
	実績	3,533 千円	3,894 千円	3,634 千円
数値目標等	市内観光客数			
	計画	340 万人	340 万人	340 万人
実績	344 万人	343 万人	340 万人	
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) A (1,027 万人) / (1,020 万人) ×100=101 点 新規のシティセールス事業について、実施内容を精査したことにより、事業費が計画を下回った。			
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) D (11,061) 千円 / (18,400) 千円 = 60.1%			
■市民意向調査結果 (事業の取組状況) C		<p>期待以上 4.8% 期待通り 62.5% 足りない 28.0% やり過ぎ 4.7%</p>		

基本目標3 安全で快適な魅力あるまち

大分類	17 危機管理・消防	中分類	危機管理体制の強化	
小分類	総合的な減災対策の推進			
事業名 (所管部署)	31 防災用品備蓄事業 (危機管理室 地域防災課)			
事業概要	防災体制の基本となる自助・共助の取り組みを支援し、効率的・効果的な災害対応を可能とするため、公助としての計画的な食料、医薬品等の備蓄を行った。			
年度ごとの事業内容	計画	26 年度 ・医薬品 ・オストメイト(尿) ・オストメイト(便) ・洗浄クリーム ・汚物処理袋	27 年度 ・医薬品 ・サバイバルフーズ ・おかゆ ・粉ミルク ・哺乳瓶 ・レスキューシート ・汚物処理袋	28 年度 ・医薬品 ・サバイバルフーズ ・おかゆ ・粉ミルク ・哺乳瓶 ・飲料水 ・レスキューシート ・汚物処理袋
	実績	○購入実績 (主なもの) ・浄水器用備蓄品 (塩素) 78 本 ・備蓄医薬品 縫合セット (10 組入) 30 箱 処置セット D (20 組入) 30 箱 酒精綿 (64 枚入) 60 個 ・長期保存非常食 (アルファ米) 3,000 食 ・粉ミルク用飲料水 (500ml) 1,320 本 ○備蓄内容 (年度末) ・長期保存用クラッカー 166,880 食 ・アルファ米 27,950 食 合計 194,830 食	○購入実績 (主なもの) ・長期保存非常食 (アルファ米) 12,350 食 ・長期保存非常食 (長期保存用クラッカー) 2,880 食 ・備蓄用粉ミルク (キューブタイプ粉ミルク) 132 箱 ・災害救助用毛布 (真空パックフリース毛布) 1,000 枚 ・災害用備蓄医療品 (ヒポジン消毒液 10%ほか) 30 セット ○備蓄内容 (年度末) ・長期保存用クラッカー 133,092 食 ・アルファ米 40,750 食 合計 173,842 食	・医薬品 ・サバイバルフーズ ・粉ミルク ・哺乳瓶 ・飲料水 ・レスキューシート ・汚物処理袋
事業費	計画	2,800 千円	21,520 千円	22,690 千円
	実績	2,793 千円	9,959 千円	10,000 千円
数値目標等	市全体のサバイバルフーズの備蓄量 (年度末)			
	計画	3 食/人以上	3 食/人以上	3 食/人以上
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (28 年度末の実績見込み) / (28 年度末の計画) A (3 食) / (3 食) ×100=100 点 備蓄スペース等を考慮し、購入する備蓄品について精査した結果、事業費が計画を下回った。			
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) D (22,752) 千円 / (47,010) 千円 = 48.4%			
		■市民意向調査結果 (事業の取組状況) C		

大分類	17 危機管理・消防	中分類	危機管理体制の強化							
小分類	自助・共助を基本とした地域防災力の向上									
事業名 (所管部署)	32 地域防災力強化事業 (危機管理室 地域防災課)									
事業概要	<p>災害発生時における地域住民の自助・共助の意識の向上を図るため、自主防災組織へ防災用品等の購入費用の一部を補助した。</p> <p>また、災害時において有効な防災体制である小学校区防災拠点を整備するため、地域住民、関係団体等で組織する「小学校区防災拠点協議会」の設立を呼びかけ、その活動を支援した。</p>									
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度							
	<p>計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練の実施 ・防災講演会の実施 ・総合防災訓練の実施 ・自主防災組織の防災機器材の購入費への補助 ・自治会が実施する防災訓練、震災防災対策の経費への補助 	同左	同左							
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練の実施 ・防災講演会の実施 ・総合防災訓練の実施 ・自主防災組織の防災資器材の購入費への補助 ・自治会が実施する防災訓練、震災防災対策の経費への補助 ・小学校区防災拠点協議会の設立推進、活動支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練の実施 ・防災講演会の実施 ・総合防災訓練の実施 ・自主防災組織の防災資器材の購入費への補助 ・自治会が実施する防災訓練、震災防災対策の経費への補助 ・小学校区防災拠点協議会の設立推進、活動支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練の実施 ・防災講演会の実施 ・総合防災訓練の実施 ・自主防災組織の防災資器材の購入費への補助 ・自治会が実施する防災訓練、震災防災対策の経費への補助 ・小学校区防災拠点協議会の設立推進、活動支援 							
事業費	計画	8,305 千円	8,305 千円	8,305 千円						
	実績	7,347 千円	5,920 千円	7,337 千円						
数値目標等	小学校区防災拠点協議会の設立数（年度末）									
	計画	10 組織	17 組織	24 組織						
実績	18 組織	25 組織	31 組織							
達成状況等 (参考)	<p>■数値目標等比較 (28年度末の実績見込み) / (28年度末の計画)</p> <p>A (31 組織) / (24 組織) × 100 = 129 点</p>									
	<p>■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計)</p> <p>B (20,604) 千円 / (24,915) 千円 = 82.7%</p>									
	<p>■市民意向調査結果 (事業の取組状況)</p> <p>C</p> <table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>期待通り</td> <td>足りない</td> <td>やり過ぎ</td> </tr> <tr> <td>5.0%</td> <td>59.8%</td> <td>35.2%</td> <td>0.0%</td> </tr> </table>			期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	5.0%	59.8%	35.2%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ							
5.0%	59.8%	35.2%	0.0%							

大分類	18 治水	中分類	水害のないまち	
小分類	河川改修			
事業名 (所管部署)	33 都市基盤河川改修事業 (水と緑の部 河川・下水道整備課)			
事業概要	河川改修を推進し、浸水被害の解消を図るため、一級河川大柏川の浜道橋から鎌ヶ谷市境までの 1,621m の区間について、真間川流域整備計画に基づき河道の拡幅整備を行った。			
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度	
	計画	26 年度 ○南山下橋仮設道路整備工事 ○管理用通路整備工事	27 年度 ○南山下橋下部工及び護岸工事	28 年度 ○南山下橋上部工
実績	26 年度 ○南山下橋仮設道路整備工事 (~27 年度) ○管理用通路整備工事 ・渡戸橋取付道路補修工事 ・大柏川管理用通路整備工事	27 年度 ○南山下橋下部工及び護岸工事 (~28 年度) ・南山下橋仮設道路整備工事 ・南山下橋下部工整備工事	28 年度 ○南山下橋下部工及び護岸工事 ○南山下橋上部工	
事業費	計画	144,000 千円	144,000 千円	99,000 千円
	実績	91,016 千円	104,211 千円	175,660 千円
数値目標等	都市基盤河川改修進捗率 (年度末)			
	計画	92.3%	96.0%	96.0%
実績	92.3%	92.3%	96.0%	
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (28 年度末の実績見込み) / (28 年度末の計画) A (96.0%) / (96.0%) × 100 = 100 点			
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) A (370,887) 千円 / (387,000) 千円 = 95.8%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) A <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

大分類	18 治水	中分類	水害のないまち	
小分類	雨水排除、雨水排水施設の整備			
事業名 (所管部署)	34 排水路整備事業 (水と緑の部 河川・下水道整備課)			
事業概要	市内に点在する浸水常襲地域の被害の軽減を図るため、幹線排水路を整備した。			
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度	
	計画	<ul style="list-style-type: none"> 国分第1排水区水路改良工事 [継続費] 行徳駅前排水区水路改良工事 北方排水区浸水対策工事 柏井南排水区浸水対策工事 曾谷高塚排水区地質調査業務委託 	<ul style="list-style-type: none"> 国分第1排水区水路改良工事 [継続費] 曾谷高塚排水区水路改良工事 大町第2排水区浸水対策事業 (用地購入、測量、実施設計) 行徳地区既設水路改修実施設計業務委託 	<ul style="list-style-type: none"> 曾谷高塚排水区水路改良工事 行徳地区既設水路改修工事
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○計画通り事業を実施 国分第1排水区水路改良工事 [継続費] 曾谷・高塚排水区水路改良工事 (第2701工区) [継続費] 曾谷・高塚排水区実施設計業務委託 行徳地区蓋掛歩道改修実施設計業務委託 	<ul style="list-style-type: none"> 曾谷・高塚排水区水路改良工事 (第2701工区) [継続費] 	
事業費	計画	153,885 千円	316,420 千円	134,600 千円
	実績	162,428 千円	281,030 千円	153,584 千円
数値目標等	排水路整備進捗率 (年度末)			
	計画	58.2%	58.4%	58.4%
	実績	58.2%	58.2%	58.3%
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (28年度末の実績見込み) / (28年度末の計画) A (58.3%) / (58.4%) ×100=100点			
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (597,042) 千円 / (604,905) 千円=98.7%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

大分類	18 治水	中分類	水害のないまち								
小分類	雨水排除、雨水排水施設の整備										
事業名 (所管部署)	35 排水施設整備事業 (水と緑の部 河川・下水道整備課)										
事業概要	市内に点在する浸水常襲地域の被害の軽減を図るため、自然排水のできない低地域にポンプ場・排水機場などを整備した。										
年度ごとの事業内容	計画	26 年度 ○原木第 2 排水機場実施設計業務委託	27 年度 ○原木第2排水機場ポンプ増設工事[継続費]	28 年度 ○原木第2排水機場ポンプ増設工事[継続費]							
	実績	○計画通り事業を実施	○計画通り事業を実施	・原木第 2 排水機場ポンプ増設工事 [継続費] ・大町第 1 中継ポンプ改修工事							
事業費	計画	11, 000 千円	182, 400 千円	273, 600 千円							
	実績	10, 350 千円	60, 048 千円	277, 548 千円							
数値目標等	排水機場整備率 (年度末) ※全体計画の排水機場・ポンプ場 (下水道施設を含む。) の各整備率の平均値 ※排水機場・ポンプ場は 26 年度は 30 施設、27、28 年度は 29 施設 (1 施設廃止のため)										
	計画	52. 5%	54. 9%	56. 7%							
実績	52. 5%	53. 3%	55. 1%								
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (28 年度末の実績見込み) / (28 年度末の計画) A (55. 1%) / (56. 7%) ×100=97 点 工事に関する入札を行った結果、契約額が低く抑えられたことから、事業費が計画を下回った。										
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) C (347, 946) 千円 / (467, 000) 千円=74. 5% ■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>期待通り</td> <td>足りない</td> <td>やり過ぎ</td> </tr> <tr> <td>3.7%</td> <td>68.7%</td> <td>27.4%</td> <td>0.2%</td> </tr> </table>				期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	3.7%	68.7%	27.4%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ								
3.7%	68.7%	27.4%	0.2%								

大分類	19 防犯	中分類	防犯まちづくりの推進	
小分類	住民による自主的な防犯活動の推進			
事業名 (所管部署)	36 防犯対策事業 (市民部 市民安全課)			
事業概要	住民による自主的な防犯活動の推進を図るため、自治会等の自主防犯活動を実施する団体への防犯物品の支援及び「ボランティアパトロール」(オレンジ色の帽子を被りパトロールを行なう)の普及を推進した。また、「街の安全パトロール」の一環として「地域出動式」を実施した。			
年度ごとの事業内容		26 年度	27 年度	28 年度
	計画	・自治会等の自主防犯活動支援 ・ボランティアパトロール活動の支援と拡充	同左	同左
	実績	○自主防犯活動への支援 ・希望する自治会等 170 団体に防犯活動物品を支援 ○街の安全パトロール ・地域出動式の実施(真間地域) 年 1 回・参加者 153 人 ○いちかわボランティアパトロール ・登録者数(年間・延)2,949 人 ○防犯講演会 ・市民防犯講演会 参加者 338 人 ○出前防犯講座 ・自治会等の要望により防犯講座を開催 年 6 回・参加者 延 340 人	○自主防犯活動への支援 ・希望する自治会等 170 団体に防犯活動物品を支援 ○街の安全パトロール ・地域出動式の実施(国府台地域) 年 1 回・参加者 115 人 ○いちかわボランティアパトロール ・登録者数(年間・延)3,043 人 ○防犯講演会 ・市民防犯講演会 参加者 359 人 ○出前防犯講座 ・自治会等の要望により防犯講座を開催 年 5 回・参加者 延 430 人	○自主防犯活動への支援 ・希望する自治会等に防犯活動物品を支援 ○街の安全パトロール ・地域出動式の実施 ○いちかわボランティアパトロール ○防犯講演会 ○出前防犯講座 ・自治会等の要望により防犯講座を開催
事業費	計画	8,155 千円	8,155 千円	8,155 千円
	実績	7,868 千円	7,864 千円	5,045 千円
数値目標等		ボランティアパトロール登録者数(年間・延べ)		
	計画	3,000 人	3,100 人	3,200 人
	実績	2,949 人	3,043 人	3,200 人
達成状況等 (参考)		■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) A (9,192 人) / (9,300 人) ×100=99 点		
		■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) B (20,777) 千円 / (24,465) 千円=84.9%		
		■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <p>0% 20% 40% 60% 80% 100% □期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>		

大分類	20 交通安全	中分類	道路の安全性の向上								
小分類	道路の改良・拡幅										
事業名 (所管部署)	37 狭あい道路対策事業 (街づくり部 建築指導課、道路交通部 道路安全課)										
事業概要	道路の安全性を向上させるため、市が管理する建築基準法 42 条 2 項道路等においてセットバック部分を市に寄付する場合に、セットバックの整備と寄付に必要な分筆測量作業を市で行うか、またはこれらにかかる費用の一部を補助することで市への寄付の促進を図った。これによりセットバック部分を道路として確保し、狭あい道路における通行や安全性の向上、防災上の問題解消を図った。										
年度ごとの事業内容	計画	26 年度 ・道路後退用地の分筆測量及び道路整備等	27 年度 同左	28 年度 同左							
	実績	○測量分筆登記委託 8 件 (143 ㎡) ○測量分筆登記費用の補助 5 件 (54 ㎡) ○寄付等の手続きが完了した道路用地の整備 18 箇所	○測量分筆登記委託 7 件 (75 ㎡) ○測量分筆登記費用の補助 7 件 (71 ㎡) ○寄付等の手続きが完了した道路用地の整備 8 箇所	○測量分筆登記委託 ○測量分筆登記費用の補助 ○寄付等の手続きが完了した道路用地の整備							
事業費	計画	27,800 千円	27,800 千円	27,800 千円							
	実績	19,841 千円	16,254 千円	20,000 千円							
数値目標等	道路拡幅箇所 (測量分筆登記費用の補助等の件数・年間)										
	計画	20 箇所	20 箇所	20 箇所							
実績	13 箇所	14 箇所	20 箇所								
達成状況等 (参考)	<p>■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) C (47 箇所) / (60 箇所) ×100=78 点 セットバック部分に係る寄付の申請件数が当初の見込みより少なかったことから、数値目標および事業費ともに計画を下回った。</p>										
	<p>■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) D (56,095) 千円 / (83,400) 千円 =67.3%</p> <p>■市民意向調査結果 (事業の取組状況) D</p> <table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>0.9%</td> </tr> <tr> <td>期待通り</td> <td>30.1%</td> </tr> <tr> <td>足りない</td> <td>67.0%</td> </tr> <tr> <td>やり過ぎ</td> <td>2.0%</td> </tr> </table> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>				期待以上	0.9%	期待通り	30.1%	足りない	67.0%	やり過ぎ
期待以上	0.9%										
期待通り	30.1%										
足りない	67.0%										
やり過ぎ	2.0%										

大分類	20 交通安全	中分類	交通安全に関する意識啓発									
小分類	自転車安全利用の推進											
事業名 (所管部署)	38 自転車安全利用等啓発事業 (道路交通部 交通計画課)											
事業概要	「市川市自転車の安全利用に関する条例」に基づき、自転車の安全利用を推進するため、自転車安全教室の開催、自転車安全利用講習の実施等を行った。											
年度ごとの事業内容	計画	26 年度	27 年度	28 年度								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全教室 ・スार्ट・ストリート方式による自転車安全教室 交通安全指導 街頭指導 安全利用に関する周知 	同左	同左								
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○交通安全教室の開催 ・幼稚園・保育園（歩行安全教室） 101 園・9,362 人 ・小学校（歩行安全教室、自転車安全教室） 45 校・7,688 人 ○自転車安全利用の講習会 ・中学校・高校、自治会、市民サークル等 開催回数 46 回・5,991 人 	<ul style="list-style-type: none"> ○交通安全教室の開催 ・幼稚園・保育園（歩行安全教室） 102 園・8,867 人 ・小学校（歩行安全教室、自転車安全教室） 46 校・8,015 人 ○自転車安全利用の講習会 ・中学校・高校、自治会、市民サークル等 開催回数 59 回・7,614 人 	<ul style="list-style-type: none"> ○交通安全教室の開催 ・幼稚園・保育園（歩行安全教室） ・小学校（歩行安全教室、自転車安全教室） ○自転車安全利用の講習会 ・中学校・高校、自治会、市民サークル等 								
事業費	計画	6,641 千円	7,187 千円	7,187 千円								
	実績	6,424 千円	6,680 千円	6,553 千円								
数値目標等	交通安全教室等の受講者数（年間）											
	計画	20,000 人	20,000 人	20,000 人								
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (72,537 人) / (60,000 人) ×100=121 点											
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (19,657) 千円 / (21,015) 千円=93.5%											
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) D											
		<table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>1.5%</td> </tr> <tr> <td>期待通り</td> <td>45.5%</td> </tr> <tr> <td>足りない</td> <td>51.3%</td> </tr> <tr> <td>やり過ぎ</td> <td>1.7%</td> </tr> </table>			期待以上	1.5%	期待通り	45.5%	足りない	51.3%	やり過ぎ	1.7%
期待以上	1.5%											
期待通り	45.5%											
足りない	51.3%											
やり過ぎ	1.7%											

大分類	21 ユニバーサルデザイン	中分類	まちのユニバーサルデザイン化
小分類	歩行空間の連続的なユニバーサルデザイン化の推進		
事業名 (所管部署)	39 人にやさしい道づくり重点地区整備事業 (道路交通部 道路建設課)		
事業概要	歩行空間の連続的なユニバーサルデザイン化の推進のため、主要駅周辺の重点地区（概ね半径 500m以内）内及び主要な路線の歩道の段差解消・平坦性の確保等バリアフリー化を進めた。		
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度
	計画	<ul style="list-style-type: none"> ○市道 0207 号（行徳駅前 2 丁目 16～25 番地先） ・ 施工延長 L=200m ・ 歩道整備 <ul style="list-style-type: none"> ○市道 0120 号（八幡 3 丁目 3 番地先） ・ 施工延長 L=160m ・ 実施設計委託 	<ul style="list-style-type: none"> ○市道 0207 号（行徳駅前 2 丁目 9～26 番地先） ・ 施工延長 L=140m ・ 歩道整備 <ul style="list-style-type: none"> ○市道 0120 号（八幡 3 丁目 3 番地先） ・ 施工延長 L=160m ・ 歩道整備
実績	<ul style="list-style-type: none"> ○市道 0207 号（行徳駅前 2 丁目 16～25 番地先） ・ 施工延長 L=211m ・ 歩道整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○市道 0207 号（行徳駅前 2 丁目 9～26 番地先） ・ 施工延長 L=140m ・ 歩道整備 <ul style="list-style-type: none"> ○市道 0120 号（八幡 3 丁目 3 番地先） ・ 施工延長 L=170m ・ 歩道整備 <ul style="list-style-type: none"> ○八幡神社参道（八幡 2 丁目 1 番地先） ・ 施工延長 L =90m ・ 歩道整備 <ul style="list-style-type: none"> ○市道 0101 号（相之川 3 丁目 15 番～南行徳 3 丁目 3 番地先） ・ 施工延長 L =341m ・ 柵渠蓋安全対策 <ul style="list-style-type: none"> ○市道 0101 号（南行徳 4 丁目 1 番地先） ・ 施工延長 L =160m ・ 柵渠蓋安全対策 <ul style="list-style-type: none"> ○駅前広場（八幡 2 丁目 17 番地先） ・ 施工延長 L =95m ・ 歩道整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○市道 6055 号（南八幡 4 丁目 4 番～3 丁目 5 番地） ・ 施工延長 L=260m ・ 景観舗装 <ul style="list-style-type: none"> ○市道 0101 号（南行徳 1 丁目 22 番～2 丁目 19 番地先） ・ 施工延長 L=190m ・ 歩道整備 <ul style="list-style-type: none"> ○市道 6057 号（南八幡 3 丁目 3～4 番地）（H27 繰越） ・ 施工延長 L=166m ・ 景観舗装

事業費	計画	56,000 千円	152,400 千円	50,000 千円									
	実績	54,886 千円	167,853 千円	61,100 千円									
数値目標等	歩道整備延長（年間）												
	計画	200m	300m	200m									
	実績	211m	996m	616m									
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (1,823m) / (700m) × 100 = 260点												
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (283,839) 千円 / (258,400) 千円 = 109.8%												
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) D <table border="1"> <caption>市民意向調査結果 (事業の取組状況)</caption> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>期待以上</td> <td>2.8%</td> </tr> <tr> <td>期待通り</td> <td>55.0%</td> </tr> <tr> <td>足りない</td> <td>40.5%</td> </tr> <tr> <td>やり過ぎ</td> <td>1.7%</td> </tr> </tbody> </table>				評価	割合	期待以上	2.8%	期待通り	55.0%	足りない	40.5%	やり過ぎ
評価	割合												
期待以上	2.8%												
期待通り	55.0%												
足りない	40.5%												
やり過ぎ	1.7%												

大分類	22 道路・交通	中分類	公共交通の充実								
小分類	公共交通の利用促進										
事業名 (所管部署)	40 コミュニティバス運行事業 (道路交通部 交通計画課)										
事業概要	公共交通の利用促進のため、地域住民・運行事業者・市の三者で構成する「実行委員会」により市北東部及び南部の2地域で運営されるコミュニティバスについて、運行計画の見直し等による経費の削減と増収策を検討しながら運行を継続した。										
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度								
	計画	27年度	28年度								
実績	26年度	27年度	28年度								
	26年度	27年度	28年度								
事業費	計画	72,793千円	76,533千円								
	実績	63,453千円	64,569千円								
数値目標等	年間利用者数										
	計画	535,000人	535,000人								
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (1,447,799人) / (1,605,000人) ×100=90点										
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) B (202,349)千円 / (229,537)千円=88.2%										
■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B		<table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>6.2%</td> </tr> <tr> <td>期待通り</td> <td>65.4%</td> </tr> <tr> <td>足りない</td> <td>25.6%</td> </tr> <tr> <td>やり過ぎ</td> <td>2.8%</td> </tr> </table>		期待以上	6.2%	期待通り	65.4%	足りない	25.6%	やり過ぎ	2.8%
期待以上	6.2%										
期待通り	65.4%										
足りない	25.6%										
やり過ぎ	2.8%										

大分類	22 道路・交通	中分類	環境負荷を低減し都市機能を向上させる道路交通								
小分類	都市計画道路の整備										
事業名 (所管部署)	41 外環関連街路事業 (道路交通部 都市計画道路課)										
事業概要	環境負荷を低減し、都市機能の向上を図るため、外環道路に接続する都市計画道路 3・6・32 号市川鬼高線及び都市計画道路 3・4・12 号北国分線の 2 路線の整備を進めた。										
年度ごとの事業内容	計画	26 年度 ・事業化に向けた計画の策定	27 年度 ・用地測量委託	28 年度 ・用地購入 (補償費含む)							
	実績	・予備設計等業務委託 2 件 ・測量業務委託 1 件	○都市計画道路 3・6・32 号整備事業 ・用地測量業務委託 1 件 ○都市計画道路 3・4・12 号整備事業 ・用地測量業務委託 1 件 ・権利者追跡調査業務委託 1 件	○都市計画道路 3・6・32 号整備事業 ・家屋等補償調査業務委託 ・地下埋設物移設等検討業務委託 ・用地購入 (債務負担行為設定・土地開発公社による購入) ○都市計画道路 3・4・12 号整備事業 ・家屋等補償調査業務委託 ・地質・土質調査業務委託 ・用地購入 (債務負担行為設定・土地開発公社による購入)							
事業費	計画	10,000 千円	19,000 千円	935,300 千円							
	実績	12,213 千円	17,343 千円	54,692 千円							
数値目標等	事業内容の達成率 (年度末)										
	計画	100%	100%	100%							
実績	100%	100%	0%								
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) D (200%) / (300%) × 100 = 67 点 平成 28 年度に土地開発公社が代行買収した用地の購入費を、翌年度以降に償還することとしたことから、平成 28 年度の実績額が 0 円、達成率の見込みが 0% となった。										
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) D (84,248) 千円 / (964,300) 千円 = 8.7% ■市民意向調査結果 (事業の取組状況) D <table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>期待通り</td> <td>足りない</td> <td>やり過ぎ</td> </tr> <tr> <td>2.1%</td> <td>45.3%</td> <td>50.6%</td> <td>2.1%</td> </tr> </table>				期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	2.1%	45.3%	50.6%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ								
2.1%	45.3%	50.6%	2.1%								

大分類	23 下水道	中分類	水環境の良好な保全と整備	
小分類	老朽化した施設の更新と適切な維持管理			
事業名 (所管部署)	42 公共下水道計画策定事業 (水と緑の部 水循環推進課)			
事業概要	大規模地震時における主要な下水道管渠の流下処理機能を確保するため、総合的な地震対策計画を策定し、重点的に耐震化を進めた。			
年度ごとの事業内容	計画	26 年度 ○下水道総合地震対策全体計画の策定	27 年度 ○下水道総合地震対策事業計画の策定	28 年度 —
	実績	○計画通り事業を実施	○下水道総合地震対策事業計画 全体計画を策定	—
事業費	計画	9,000 千円	6,500 千円	—
	実績	6,858 千円	5,324 千円	—
数値目標等	事業内容の達成率 (年度末)			
	計画	50%	100%	—
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (27 年度末の実績) / (27 年度末の計画) A (100%) / (100%) × 100 = 100 点 計画策定に関する入札を行った結果、契約額が低く抑えられたことから、事業費が計画を下回った。			
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) C (12,182) 千円 / (15,500) 千円 = 78.6%			
		■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>		

大分類	23 下水道	中分類	水環境の良好な保全と整備								
小分類	老朽化した施設の更新と適切な維持管理										
事業名 (所管部署)	43 下水道施設長寿命化対策事業 (水と緑の部 河川・下水道管理課)										
事業概要	事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図るため、下水道施設の長寿命化計画に基づき、菅野ポンプ場、真間ポンプ場の改築更新工事を行った。										
年度ごとの事業内容	計画	26 年度 ○菅野ポンプ場再構築実施設計策定 ○真間ポンプ場再構築実施設計策定	27 年度 ○菅野ポンプ場改築更新工事 ○真間ポンプ場改築更新工事 ○菅野終末処理場再構築実施設計策定	28 年度 ○菅野ポンプ場改築更新工事 ○真間ポンプ場改築更新工事 ○菅野終末処理場改築更新工事							
	実績	○再構築実施設計業務委託 対象： 菅野ポンプ場、真間ポンプ場	○長寿命化改修工事委託 対象： 菅野ポンプ場、真間ポンプ場 (ただし、年度内の完成ができなかったため、28 年度へ繰り越し)	○長寿命化改修工事委託 対象： 菅野ポンプ場、真間ポンプ場							
事業費	計画	44,300 千円	167,800 千円	312,500 千円							
	実績	44,300 千円	0 千円	353,200 千円							
数値目標等	事業内容の達成率 (平成 31 年度末)										
	計画	6.5%	15.5%	32.3%							
実績	8.6%	8.6%	32.0%								
達成状況等 (参考)	<p>■数値目標等比較 (28 年度末の実績見込み) / (28 年度末の計画)</p> <p>A (32.0%) / (32.3%) × 100 = 99 点</p> <p>長寿命化改修工事委託について、自家発電装置の故障により予定を変更して整備を行なったため、事業費に変動が生じたもの。なお、27 年度については、千葉県下水道公社との協議に日数を要し年度内に完成出来なかったことにより、翌年度へ繰り越して工事を行ったため事業費が 0 円となった。</p>										
	<p>■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計)</p> <p>C (397,500) 千円 / (524,600) 千円 = 75.8%</p> <p>■市民意向調査結果 (事業の取組状況)</p> <p>B</p> <table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>3.0%</td> </tr> <tr> <td>期待通り</td> <td>70.9%</td> </tr> <tr> <td>足りない</td> <td>25.8%</td> </tr> <tr> <td>やり過ぎ</td> <td>0.3%</td> </tr> </table> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>				期待以上	3.0%	期待通り	70.9%	足りない	25.8%	やり過ぎ
期待以上	3.0%										
期待通り	70.9%										
足りない	25.8%										
やり過ぎ	0.3%										

大分類	23 下水道	中分類	水環境の良好な保全と整備	
小分類	老朽化した施設の更新と適切な維持管理			
事業名 (所管部署)	44 アセットマネジメント推進事業 (水と緑の部 河川・下水道管理課)			
事業概要	老朽化が進む下水道施設の適切な維持管理や効率的な事業運営を実現するため、ライフサイクルコストの低減、投資の平準化及びリスクのコントロールを図ることを目的としたアセットマネジメントの導入準備(下水道台帳電子化、公営企業会計移行作業)を行った。			
年度ごとの事業内容	計画	26 年度 ・下水道台帳電子化業務 ・下水道事業地方公営企業法適用基本計画策定業務	27 年度 ○下水道台帳電子化業務 ○資産調査及び評価業務企業会計移行支援業務	28 年度 同左
	実績	○下水道台帳電子化業務 ・計画延長 444km のうち、電子化 66.4km (累計 66.4km) ○下水道事業地方公営企業法適用基本計画策定業務 ・下水道事業地方公営企業法適用基本計画を策定	○下水道台帳電子化業務 ・計画延長 444km のうち、電子化 127.9km (累計 194.3km) ○下水道事業地方公営企業法適用支援業務委託(資産調査及び評価業務企業会計移行支援業務) ・法適用の範囲、事業領域・移行スケジュール等基本方針を策定し、資産調査等に着手	○下水道台帳電子化業務 ○下水道事業地方公営企業法適用支援業務委託(資産調査及び評価業務企業会計移行支援業務) ・引き続き資産調査を実施 ・企業会計移行業務については、関係課との協議に加え金融機関等外部関係機関との協議を開始 ・企業会計システムの構築を図る
事業費	計画	16,200 千円	51,000 千円	78,000 千円
	実績	15,120 千円	46,540 千円	60,572 千円
数値目標等	事業内容の達成率 (H30 年度末)			
	計画	1.9%	20.5%	51.5%
実績	6.9%	28.2%	55.8%	
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (28 年度末の実績見込み) / (28 年度末の計画) A (55.8%) / (51.5%) × 100 = 108 点			
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) B (122,232) 千円 / (145,200) 千円 = 84.2%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B			

大分類	23 下水道	中分類	水環境の良好な保全と整備
小分類	雨水排除		
事業名 (所管部署)	45 公共下水道整備雨水事業 (水と緑の部 河川・下水道整備課)		
事業概要	市街地における浸水被害の軽減を図るため、市川南排水区などの雨水管渠及びポンプ場の整備等を行った。		
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度
	<p>計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大和田ポンプ場建設工事委託(継続) ・市川南7号幹線建設工事委託(継続) ・大和田排水樋管建設工事委託(継続) ・高谷排水樋管築造工事(継続) ・高谷・田尻排水区外環内回り雨水管渠築造工事 ・市川南ポンプ場詳細設計業務委託 	<ul style="list-style-type: none"> ・大和田ポンプ場建設工事委託(継続) ・市川南7号幹線建設工事委託(継続) ・大和田排水樋管建設工事委託(継続) ・高谷排水樋管築造工事(継続) ・高谷・田尻排水区外環内回り雨水管渠築造工事 ・市川南排水樋管詳細設計業務委託 ・市川南11号幹線築造工事(継続) 	<ul style="list-style-type: none"> ・市川南ポンプ場建設工事(継続) ・市川南11号幹線築造工事(継続) ・高谷・田尻排水区幹線管渠実施設計委託
<p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公共下水道整備雨水事業に係る建設工事委託 ・大和田ポンプ場建設工事委託(継続費) ・市川南7号幹線建設工事委託その1(継続費) ・市川南7号幹線建設工事委託その2(継続費) ・大和田排水樋管建設工事委託(継続費) ○公共下水道整備雨水事業に係る実施設計 ・市川南ポンプ場実施設計(基本設計)業務委託 ・大和田排水樋管実施設計(詳細設計)業務委託 ○公共下水道整備雨水事業に係る工事請負 ・高谷排水樋管躯体築造工事(継続費) ・高谷排水樋管設備設置工事(継続費) 	<ul style="list-style-type: none"> ○公共下水道整備雨水事業に係る建設工事委託 ・大和田ポンプ場建設工事委託(継続費) ・市川南7号幹線建設工事委託その1(継続費) ・市川南7号幹線建設工事委託その2(継続費) ・大和田排水樋管建設工事委託(継続費) ○公共下水道整備雨水事業に係る実施設計 ・市川南排水区実施設計業務委託 ・市川南ポンプ場実施設計(詳細設計)業務委託 ○公共下水道整備雨水事業に係る工事請負 ・高谷排水樋管躯体築造工事(継続費) ・高谷排水樋管設備設置工事(継続費) ・高谷・田尻排水区外環内回り雨水管渠築造工事 	<ul style="list-style-type: none"> ○公共下水道整備雨水事業に係る建設工事委託 ・大和田ポンプ場建設工事委託(継続費) ・市川南7号幹線建設工事委託その1(継続費) ・市川南7号幹線建設工事委託その2(継続費) ・大和田排水樋管建設工事委託(継続費) ・高谷・田尻排水区外環内回り雨水管渠建設工事委託(継続費) ・市川南11号幹線建設工事委託(継続費) ○公共下水道整備雨水事業に係る実施設計 ・高谷2号幹線実施設計業務委託 ○公共下水道整備雨水事業に係る工事請負 ・高谷・田尻排水区外環内回り雨水管渠築造工事 ・高谷1号幹線建設工事 ・高谷2号幹線建設工事 ・市川南12号幹線建設工事 	

事業費	計画	5,936,051千円	6,239,106千円	4,857,307千円
	実績	5,185,197千円	5,087,079千円	5,897,108千円
数値目標等	下水道整備率（雨水整備優先区域：市川南第1・2・4排水区、高谷・田尻排水区）（年度末）			
	計画	8.3%	14.5%	14.5%
	実績	8.3%	8.3%	8.3%
達成状況等		■数値目標等比較 (28年度末の実績見込み) / (28年度末の計画) D (8.3%) / (14.5%) × 100 = 57点 東京外かく環状道路整備事業の完成時期の延伸により、外環道路事業地内の雨水整備に1年以上の遅れが生じたことから、数値目標が計画を下回った。		
		(参考)	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (16,169,384)千円 / (17,032,464)千円 = 94.9%	
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) D <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

大分類	23 下水道	中分類	水環境の良好な保全と整備
小分類	下水道処理区域の拡大		
事業名 (所管部署)	46 公共下水道整備汚水事業 (水と緑の部 河川・下水道整備課)		
事業概要	下水道供用区域の拡大を図るため、江戸川左岸流域関連処理区及び西浦処理区の整備を進めた。		
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度
	計画	実績	
	<ul style="list-style-type: none"> ・宮久保地区他 8 地区 (処理人口 1,411 人) ○下水道污水管渠布設工事 ・中山地区 管渠延長 286.5m 整備面積 1.59ha 施工箇所 中山 1～2 丁目 ・南大野地区 管渠延長 519.2m 整備面積 2.06ha 施工箇所 南大野 1～2 丁目 ・国分・須和田地区 管渠延長 407.0m 整備面積 2.04ha 施工箇所 国分 1 丁目～須和田 1 丁目 ・国府台地区 管渠延長 103.0m 整備面積 4.58ha 施工箇所 国府台 6 丁目 (処理人口人 6,100 人) ○下水道污水管渠布設工事に 係る実施設計 ・管渠延長 4,368.0m 	<ul style="list-style-type: none"> ・宮久保地区他 7 地区 (処理人口 2,292 人) ○下水道污水管渠布設工事 ・宮久保地区 (5-1 処理分区) 管渠延長 569.3m 整備面積 2.58ha 施工箇所 宮久保 5 丁目 ・北方地区 (5-2 処理分区) 管渠延長 1,438.6m 整備面積 5.48ha 施工箇所 本北方 1～2 丁目 ほか ・大野・柏井 3 地区 (4-3 処理 分区) 管渠延長 1,157.8m 整備面積 4.64ha 施工箇所 南大野 2～3 丁目 ・大野・柏井 4 地区 (4-4 処理 分区) 管渠延長 1,548.9m 整備面積 5.22ha 施工箇所 柏井町 1 丁目 ・曾谷・国分地区 (1-1 処理分 区) 管渠延長 652.0m 整備面積 4.36ha 施工箇所 国分 1～2 丁目ほ か ・中国分地区 (1-3 処理分区) 管渠延長 522.0m 整備面積 0.40ha 施工箇所 中国分 1 丁目 ・中山・若宮地区 (西浦処理区) 管渠延長 203.4m 整備面積 1.10ha 施工箇所 若宮 2 丁目 ・鬼越・高石神地区 (西浦処理 区) 管渠延長 208.2m 整備面積 1.42ha 施工箇所 高石神 2 丁目 (処理人口人 8,200 人) ○下水道污水管渠布設工事に 係る実施設計 ・管渠延長 9,680.0m 	<ul style="list-style-type: none"> ・宮久保地区他 7 地区 (処理人口 4,600 人) ○下水道污水管渠布設工事 ・宮久保地区他 7 地区 (処理人口 2,047 人)

事業費	計画	2,019,425 千円	2,377,370 千円	2,315,385 千円
	実績	1,387,693 千円	1,903,934 千円	3,110,067 千円
数値目標等	下水道普及率（污水）（年度末）			
	計画	70.4%	70.9%	71.9%
	実績	70.8%	71.9%	72.3%
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (28年度末の実績見込み) / (28年度末の計画) A (72.3%) / (71.9%) × 100 = 101 点			
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (6,401,694) 千円 / (6,712,180) 千円 = 95.4%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

大分類	24 住宅・住環境	中分類	健康で安全・安心して暮らせる住 まいとまちづくりの実現
小分類	地震・災害に強い住宅の供給・住環境の整備		
事業名 (所管部署)	47 耐震診断・改修助成事業 (街づくり部 建築指導課)		
事業概要	住宅等の安全性の向上を図るため、耐震性能の低い昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅及び分譲マンションの耐震診断及び耐震改修の啓発・指導を行うとともに、その費用の一部等を補助した。		
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度
	<p>計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ○啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> ・耐震相談会、講演会の開催、自治会と連携した周知活動 ○助成内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・耐震診断費用への補助 ・耐震改修設計費用への補助 ・耐震改修工事費用への補助 ・耐震改修工事に伴うリフォーム費用への補助 	同左	同左
実績	<ul style="list-style-type: none"> ○啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ・耐震促進講演会（市民向け） 参加者数 120人 ・耐震講習会（専門家向け） 参加者数 24人 ・無料耐震相談会 相談件数 19回 (46人、38組) ○助成内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震診断費補助金 12戸 ・木造住宅耐震改修設計費補助金 2戸 ・木造住宅耐震改修工事・工事監理費補助金 1戸 ・木造住宅耐震改修工事に伴うリフォーム工事費補助金 1戸 ・マンション予備診断費補助金 1棟 ・マンション本診断費補助金 1棟 	<ul style="list-style-type: none"> ○啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ・耐震促進講演会（市民向け） 参加者数 300人 ・耐震講習会（専門家向け） 参加者数 27人 ・無料耐震相談会 相談件数 17回 (58人、42組) ○助成内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震診断費補助金 18戸 ・木造住宅耐震改修設計費補助金 2戸 ・木造住宅耐震改修工事・工事監理費補助金 3戸 ・木造住宅耐震改修工事に伴うリフォーム工事費補助金 3戸 ・マンション予備診断費補助金 1棟 ・マンション本診断費補助金 1棟 	<ul style="list-style-type: none"> ○啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ・耐震促進講演会（市民向け） 参加者数 300人 ・無料耐震相談会 相談件数 17回 (58人、42組) ○助成内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震診断費補助金 18戸 ・木造住宅耐震改修設計費補助金 2戸 ・木造住宅耐震改修工事・工事監理費補助金 3戸 ・木造住宅耐震改修工事に伴うリフォーム工事費補助金 3戸 ・マンション予備診断費補助金 1棟 ・マンション本診断費補助金 1棟

事業費	計画	11,969千円	7,720千円	17,720千円						
	実績	3,662千円	5,348千円	7,720千円						
数値目標等	市内の民間住宅の耐震化率（年度末） ※H28年度の数値目標については、H27年度末に改定した市川市耐震改修促進計画により設定									
	計画	89.1%	90.0%	92.9%						
	実績	88.8%	92.4%	92.9%						
達成状況等	<p>■数値目標等比較 (28年度末の実績見込み) / (28年度末の計画)</p> <p>A (92.9%) / (92.9%) × 100 = 100点</p> <p>耐震診断・耐震改修補助金の申請件数が当初見込みより少なかったことから、事業費が計画を下回った。</p>									
	(参考)	<p>■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計)</p> <p>D (16,730)千円 / (37,409)千円 = 44.7%</p>								
		<p>■市民意向調査結果 (事業の取組状況)</p> <p>C</p> <table border="1"> <caption>市民意向調査結果 (事業の取組状況)</caption> <thead> <tr> <th>期待以上</th> <th>期待通り</th> <th>足りない</th> <th>やり過ぎ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2.2%</td> <td>56.6%</td> <td>40.1%</td> <td>1.1%</td> </tr> </tbody> </table>			期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	2.2%	56.6%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ							
2.2%	56.6%	40.1%	1.1%							

大分類	住宅・住環境	中分類	良好な住まいと地域に根ざしたまちづくりの実現							
小分類	良好な住宅環境の整備支援									
事業名 (所管部署)	48 あんしん住宅推進事業 (街づくり部 住環境整備課)									
事業概要	住宅ストックの良質化に資するため、自身が所有・居住する住宅（戸建て及び分譲マンション専有部）において、バリアフリー、防災性向上、省エネのいずれかの分野で行う改修工事費用の一部を補助した。 また、分譲マンション共用部において、バリアフリー又は浸水対策のいずれかの分野で行う改修工事費用の一部についても補助を行った。									
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度							
	計画	同左	同左							
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・あんしん住宅助成制度による住宅及び分譲マンション共用部への補助 ○バリアフリー化、防災性の向上、省エネ化のうち1つの分野改修工事補助 ・10万円（上限） ・補助166件 ○昭和56年5月以前着工の木造住宅で耐震性の向上工事 ・30万円（上限） ・補助26件 ○分譲マンション共用部バリアフリー工事 ・100万円（上限） ・補助5件 	<ul style="list-style-type: none"> ○バリアフリー化、防災性の向上、省エネ化のうち1つの分野改修工事補助 ・10万円（上限） ・補助169件 ※H27.7から防災性向上のうち感震ブレイカー設置工事費用の一部についても補助 ○昭和56年5月以前着工の木造住宅で耐震性の向上工事 ・30万円（上限） ・補助35件 ○分譲マンション共用部バリアフリー工事 ・100万円（上限） ・補助3件 	<ul style="list-style-type: none"> ○バリアフリー化、防災性の向上、省エネ化、子育て配慮（H28.8より）のうち1つの分野改修工事補助 ・10万円（上限） ※H28.8から省エネ化のうち節水型便器への変更工事費用の一部についても補助 ○耐震性能の向上工事（上部構造評点が1.0未満で値を向上させる工事）及び昭和56年5月以前着工の住宅で、耐震シェルターの設置工事 ・30万円（上限） ○分譲マンション共用部バリアフリー工事 ・100万円（上限） 							
事業費	計画	27,025千円	27,025千円	27,025千円						
	実績	25,977千円	26,995千円	27,033千円						
数値目標等	あんしん住宅助成件数（年間）									
	計画	152件	160件	160件						
実績	197件	207件	174件							
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (578件) / (472件) ×100=122点									
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (80,005千円) / (81,075千円) =98.7%									
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <table border="1"> <tr> <th>期待以上</th> <th>期待通り</th> <th>足りない</th> <th>やり過ぎ</th> </tr> <tr> <td>2.7%</td> <td>66.2%</td> <td>29.2%</td> <td>1.9%</td> </tr> </table>			期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	2.7%	66.2%	29.2%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ							
2.7%	66.2%	29.2%	1.9%							

大分類	24 住宅・住環境	中分類	良好な住まいと地域に根ざしたまちづくりの実現								
小分類	良好な住宅環境の整備支援										
事業名 (所管部署)	49 空き家対策事業 (街づくり部 住環境整備課)										
事業概要	良好な住環境を保全するため、空家等対策の推進に関する特別措置法及び市川市空家等の適切な管理に関する条例に基づき助言・指導、勧告等を行うとともに、国の「空き家再生等推進事業」を活用し、除却後の跡地を市に対して無償で貸すことを条件として、周辺的生活環境に悪影響を与える特定空家の除却にかかる費用を補助した。										
年度ごとの事業内容	計画	26 年度 ・ 条例に基づく指導等 ・ 空き家の利活用支援 ・ 老朽危険空き家除却支援	27 年度 同左	28 年度 同左							
	実績	○ 条例に基づく指導等 ・ 相談件数 375 件 ・ 指導件数 148 件 ・ 是正件数 89 件 (うち建物除却 59 件) ○ 国の空き家再生等推進事業の活用による除却 ・ 除却件数 0 件	○ 法律に基づく指導等 ・ 相談件数 369 件 ・ 指導件数 81 件 ・ 是正件数 110 件 (うち建物除却 71 件) ○ 国の空き家再生等推進事業の活用による除却 ・ 除却件数 0 件	○ 法律に基づく指導等 ○ 国の空き家再生等推進事業の活用による除却							
事業費	計画	6,804 千円	1,633 千円	1,633 千円							
	実績	103 千円	129 千円	5,882 千円							
数値目標等	除却件数 (年間)										
	計画	4 件	2 件	2 件							
達成状況等 (参考)	<p>■ 数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) D (2 件) / (8 件) × 100 = 25 点</p> <p>条例に基づく指導等を行った結果、空き家所有者自身で除却や是正が行われ、国の空き家再生等推進事業を活用して除却を行った件数が当初の見込みに到達しなかったことなどから、数値目標および事業費ともに計画を下回った。</p>										
	<p>■ 事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) D (6,114) 千円 / (10,070) 千円 = 60.7%</p> <p>■ 市民意向調査結果 (事業の取組状況) D</p> <table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>1.6%</td> </tr> <tr> <td>期待通り</td> <td>29.3%</td> </tr> <tr> <td>足りない</td> <td>67.4%</td> </tr> <tr> <td>やり過ぎ</td> <td>1.7%</td> </tr> </table>				期待以上	1.6%	期待通り	29.3%	足りない	67.4%	やり過ぎ
期待以上	1.6%										
期待通り	29.3%										
足りない	67.4%										
やり過ぎ	1.7%										

大分類	25 公共施設	中分類	公共施設等の有効的、効率的な活用
小分類	公共施設等の整備・再編		
事業名 (所管部署)	50 庁舎整備事業 (街づくり部 新庁舎建設課)		
事業概要	利用者の安全と防災拠点機能の確保、さらには質の高い市民サービスを提供するため、本庁舎の建替えに向け、新庁舎の基本設計・実施設計を完成させるとともに、仮庁舎への移転を進め、新第2庁舎の建設に着手した。		
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度
	計画	計画	計画
実績	実績	実績	実績
	事業費	事業費	事業費
数値目標等	計画	計画	計画
	実績	実績	実績
達成状況等 (参考)	<p>■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計)</p> <p>A (300%) / (300%) × 100 = 100点</p> <p>当初の予定を超えて庁舎整備基金への事前の積み立てを行ったことで将来負担の軽減を図る一方、建設工事の進捗にあわせて前払い金の支払い等を行い、当初の計画より前倒しで支出したことから、事業費が計画を上回った。</p>		
	<p>■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計)</p> <p>A (9,069,459)千円 / (7,424,487)千円 = 122.2%</p> <p>■市民意向調査結果 (事業の取組状況)</p> <p>B</p>		

大分類	25 公共施設	中分類	公共施設等の有効的、効率的な活用								
小分類	公共施設等の整備・再編										
事業名 (所管部署)	51 公共施設マネジメント推進事業 (経営改革室 経営改革課)										
事業概要	ファシリティマネジメントの推進により、公共施設の適正な維持・管理の基礎となる公共施設データの収集・整備を進めるとともに、公共施設の現状及び課題を把握するため、公共施設白書を作成した。また、この白書から見えた課題・問題点を解決し公共施設の総合的かつ計画的な管理・運営を図るため、公共施設等総合管理計画を策定し、これを推進した。										
年度ごとの事業内容	計画	26 年度 ○公共施設白書の作成 ○公共施設台帳の整備 ・公共施設データの収集、更新	27 年度 ○長期保全計画の策定 ○公共施設台帳の整備 ・公共施設データの収集、更新	28 年度 ○長期保全計画の推進 ○公共施設台帳の整備 ・公共施設データの収集、更新							
	実績	○公共施設白書の作成 ○公共施設台帳の整備 ・BIMMS への基本入力作業 建物基本情報登録数 558 棟	○公共施設等総合管理計画の策定	○公共施設等総合管理計画の周知及び推進 ・個別計画の策定支援及び推進							
事業費	計画	10,202 千円	10,000 千円	1,000 千円							
	実績	7,507 千円	7,415 千円	0 千円							
数値目標等	事業内容の達成率 (年度末)										
	計画	100%	100%	100%							
実績	100%	100%	100%								
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (300%) / (300%) × 100 = 100 点 公共施設白書および公共施設等総合管理計画策定に関する入札を行った結果、契約額が低く抑えられたことから、事業費が計画を下回った。										
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) C (14,922) 千円 / (21,202) 千円 = 70.4% ■市民意向調査結果 (事業の取組状況) A <table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>期待通り</td> <td>足りない</td> <td>やり過ぎ</td> </tr> <tr> <td>3.1%</td> <td>77.2%</td> <td>13.1%</td> <td>6.6%</td> </tr> </table>				期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	3.1%	77.2%	13.1%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ								
3.1%	77.2%	13.1%	6.6%								

大分類	26 土地利用	中分類	都市経営の観点から効率的で適切な土地利用の誘導
小分類	市街化調整区域における適切な土地利用		
事業名 (所管部署)	52 J R 武蔵野線周辺調査事業 (街づくり部 都市計画課)		
事業概要	北東部地域の土地の有効活用を図るため、地域の課題解決と新駅設置を含めた魅力ある土地利用への誘導策、可能性について判断した。		
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度
	計画	27 年度	28 年度
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・事業区域の設定 ・まちづくり案の事業性検討 ・官民連携スキームの構築に向けた検討 ・新駅関連整備による事業効果の検討 	—	—
実績	<p>○計画通り事業を実施 ※本実績により本事業を次段階につなぐことができた</p>	—	—
事業費	計画	8,000 千円	—
	実績	7,992 千円	—
数値目標等	事業内容の達成率 (年度末)		
	計画	100%	—
実績	100%	—	—
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (26 年度末の実績) / (26 年度末の計画) A (100%) / (100%) × 100 = 100 点		
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) A (7,992) 千円 / (8,000) 千円 = 99.9%		
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>		

大分類	26 土地利用	中分類	地域毎の特性を活かした持続可能な地域づくり	
小分類	北部地域の土地利用			
事業名 (所管部署)	53 道の駅整備事業 (街づくり部 街づくり推進課)			
事業概要	北西部地域の既存資源を活かした土地の有効活用を図るため、「休憩機能」「情報発信機能」「地域連携機能」「防災機能」を併せ持った道の駅の整備を進めた。			
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度	
	計画	<ul style="list-style-type: none"> ○用地取得（公社債務） ○事業計画等策定委託 ○地質調査委託 	<ul style="list-style-type: none"> ○用地取得（買戻し） ○実施設計委託 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域振興施設建設 ○防災施設建設 ○外構工事（H28～H29）
実績	<ul style="list-style-type: none"> ○不動産鑑定 ○(仮称)道の駅「いちかわ」基本設計業務委託 	<ul style="list-style-type: none"> ○構造計算適合性判定(手数料) ○(仮称)道の駅「いちかわ」実施設計業務委託 ○埋蔵文化財試掘調査(重機借上) 	<ul style="list-style-type: none"> ○道の駅施設建設工事 ○用地購入（土地開発公社より） 	
事業費	計画	16,000 千円	30,000 千円	514,000 千円
	実績	13,023 千円	19,762 千円	518,701 千円
数値目標等	事業内容の達成率（年度末）			
	計画	100%	100%	30%
実績	100%	100%	30%	
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (230%) / (230%) × 100 = 100 点			
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (551,486) 千円 / (560,000) 千円 = 98.5%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) C <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

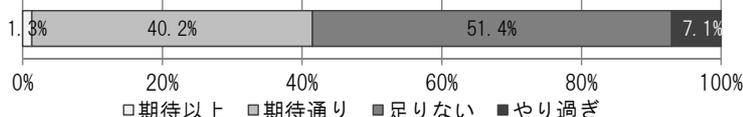
大分類	27 景観	中分類	「水と緑」・「歴史と文化」を活かした景観の形成	
小分類	歴史的風情を残すまち並みづくり			
事業名 (所管部署)	54 中山参道地区街なみ環境整備事業 (街づくり部 まち並み景観整備課)			
事業概要	歴史的な風情を残す景観まちづくりを推進するため、中山法華経寺につながる参道の整備及び参道に接する住宅・店舗等の新築・改修、その他整備など修景費用の一部を補助した。			
年度ごとの事業内容	計画	26 年度 ・民間修景工事 ・街づくり協定運営委員会との連携 ・まちづくり協議会への参加	27 年度 同左	28 年度 同左
	実績	○民間修景工事に対する補助 ・店舗 1 件 ・寺院外構 2 件 ○まちづくり協議会への参加 9 回	○民間修景工事に対する補助 ・赤門前駐車場 1 件 ・住宅外構 1 件 ○まちづくり協議会への参加 10 回	○民間修景工事に対する補助 ・店舗 ・赤門前柵 ○まちづくり協議会への参加
事業費	計画	2,800 千円	2,500 千円	2,500 千円
	実績	2,800 千円	1,200 千円	10,330 千円
数値目標等	建物修景（中山参道地区）の進捗率（年度末）			
	計画	76%	88%	100%
実績	76%	84%	96%	
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (28 年度末の実績見込み) / (28 年度末の計画) A (96%) / (100%) × 100 = 96 点 当初の見込みを超えて補助限度額が高い建築物の民間修景工事が行われたことから、事業費が計画を上回った。			
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) A (14,330) 千円 / (7,800) 千円 = 183.7% ■市民意向調査結果 (事業の取組状況) A			

大分類	27 景観	中分類	まちの個性に彩られた表情豊かな 景観の形成							
小分類	市民や地域が主体となる景観のまちづくり									
事業名 (所管部署)	55 都市景観形成事業 (街づくり部 まち並み景観整備課)									
事業概要	市民や地域が主体となる景観まちづくりを推進し、良好な景観形成を図るため、 懇話会等の開催や景観活動団体への補助金の交付、各イベントにおける景観啓蒙 活動を行った。									
年度ごとの 事業内容	26 年度	27 年度	28 年度							
	計画	<ul style="list-style-type: none"> ○景観まちづくりの啓発 ○景観活動団体の支援 ○景観審議会の開催 ○景観賞 ○景観協定 ○景観懇話会の開催 ○景観計画、景観条例の運用 ○80 周年記念事業 (景観 100 選) (イルミネーション) 	<ul style="list-style-type: none"> ○景観まちづくりの啓発 ○景観活動団体の支援 ○景観審議会の開催 ○景観賞 ○景観協定 ○活動団体等との懇話 ○景観計画、景観条例の運用 	同左						
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ○景観まちづくりの啓発 ・景観シンポジウムの開催 ・景観アドバイザーの派遣 2 回 ○景観活動団体の支援 ・団体への補助 5 件 ○景観審議会の開催 3 回 ○景観賞 3 件 ○景観協定 1 件 ○景観懇話会の開催 1 回 ○景観計画、景観条例の運用 ・景観届及び通知受理 197 件 ○80 周年記念事業 ・「いちかわ景観 100 選」の決定及びマップの作成 ・文化会館プロムナードにイルミネーション設置 	<ul style="list-style-type: none"> ○景観まちづくりの啓発 ・パンフレットの作成 ・「市景瓦版」の発行 2 回 ・景観アドバイザーの派遣 3 件 ○景観活動団体の支援 ・団体への補助 6 件 ○景観審議会の開催 3 回 ○景観賞 3 件 ○景観協定 0 件 ○活動団体等との懇話 ・景観活動団体同士の交流会の開催 4 回 ○景観計画、景観条例の運用 ・景観届及び通知受理 179 件 	<ul style="list-style-type: none"> ○景観まちづくりの啓発 ・「市景瓦版」の発行 ・景観アドバイザーの派遣 ○景観活動団体の支援 ・団体への補助 ○景観審議会の開催 ○景観賞 ○景観協定 ○活動団体等との懇話 ○景観計画、景観条例の運用 ・景観届及び通知受理 						
事業費	計画	5,970 千円	480 千円	480 千円						
	実績	5,793 千円	428 千円	216 千円						
数値目標等	景観懇話会等の参加者数 (年間・延べ)									
	計画	100 人	100 人	100 人						
	実績	65 人	111 人	100 人						
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (28 年度末の実績見込み) / (28 年度末の計画) A (276 人) / (300 人) ×100=92 点									
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) A (6,437) 千円 / (6,930) 千円 = 92.9%									
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <table border="1" style="display: none;"> <tr> <th>期待以上</th> <th>期待通り</th> <th>足りない</th> <th>やり過ぎ</th> </tr> <tr> <td>2.7%</td> <td>72.3%</td> <td>18.6%</td> <td>6.4%</td> </tr> </table>			期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	2.7%	72.3%	18.6%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ							
2.7%	72.3%	18.6%	6.4%							

大分類	27 景観	中分類	まちの個性に彩られた表情豊かな景観の形成								
小分類	市民や地域が主体となる景観のまちづくり										
事業名 (所管部署)	56 ガーデニング・シティ いちかわ事業 (景観) (街づくり部 まち並み景観整備課)										
事業概要	市民発の花と緑が豊かなまちづくりを進めるため、「コンテスト」や「まちなかガーデニングフェスタ」など、市民が主役となる取り組みを本市の魅力として発信するとともに、市民や事業者など多様な主体との協働により景観の向上に寄与する取り組みを進めた。										
年度ごとの事業内容	計画	26 年度	27 年度	28 年度							
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・コンテストの開催 ・まちなかガーデニングフェスタの開催 ・サポーター制度の運用 ・ボランティアの運用 ・種からの花づくり ・市民交流の促進 ・事業啓発 ・オリジナルキャラクターの管理、運用 	同左	同左							
	<ul style="list-style-type: none"> ○ガーデニングコンテストの開催(年3回) ○まちなかガーデニングフェスタ(オープンガーデン)の開催(年2回) ○エコボ満点カードと市内農家産花苗の交換 ○協働花づくりの実施(春・秋の2回) ○ガーデニングボランティアの運営 	<ul style="list-style-type: none"> ○ガーデニングコンテストの開催(年3回) ○まちなかガーデニングフェスタ(オープンガーデン)の開催(年2回) ○エコボ満点カードと市内農家産花苗の交換 ○協働花づくりの実施(春・秋の2回) ○ガーデニングボランティアの運営 	<ul style="list-style-type: none"> ○ガーデニングコンテストの開催 ○まちなかガーデニングフェスタ(オープンガーデン)の開催 ○エコボ満点カードと市内農家産花苗の交換 ○協働花づくりの実施 ○ガーデニングボランティアの運営 								
事業費	計画	6,800 千円	7,350 千円	7,350 千円							
	実績	6,064 千円	7,633 千円	8,988 千円							
数値目標等	サポーター数(年度末)										
	計画	700 人	750 人	800 人							
実績	716 人	750 人	800 人								
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (800人) / (800人) × 100 = 100点										
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (22,685) 千円 / (21,500) 千円 = 105.5%										
	■市民意向調査結果(事業の取組状況) B <table border="1"> <tr> <th>期待以上</th> <th>期待通り</th> <th>足りない</th> <th>やり過ぎ</th> </tr> <tr> <td>7.2%</td> <td>68.9%</td> <td>14.2%</td> <td>9.7%</td> </tr> </table>				期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	7.2%	68.9%	14.2%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ								
7.2%	68.9%	14.2%	9.7%								

大分類	28 商工業	中分類	商工業の活性化	
小分類	企業誘致の促進及び既存企業の支援			
事業名 (所管部署)	57 企業・産業間連携支援事業 (経済部 商工振興課)			
事業概要	市内中小企業の新製品や優れた技術を積極的にアピールし、企業・産業間の技術連携や販路拡大に向けたマッチングの機会創出を図るため、全国規模の展示会への出展等を支援した。			
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度	
	計画	同左	同左	
実績	<ul style="list-style-type: none"> ○全国規模の展示会に共同出展 ・展示名 エヌプラスー新たな価値をプラスする材料と技術の複合展ー ・開催日 H26.9.17～19 ・開催場所 東京ビッグサイト ・市川市ブース来場者数 約 1,450 人 ・出展企業 8 社 (8 ブース) 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国規模の展示会に共同出展 ・展示名 エヌプラスー新たな価値をプラスする材料と技術の複合展ー ・開催日 H27.9.30～10.2 ・開催場所 東京ビッグサイト ・市川市ブース来場者数 約 1,000 人 ・出展企業 7 社 (8 ブース) 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国規模の展示会に共同出展 ・展示名 エヌプラスー新たな価値をプラスする材料と技術の複合展ー ・開催日 H28.9.28～30 ・開催場所 東京ビッグサイト 	
事業費	計画	2,326 千円	3,189 千円	3,189 千円
	実績	2,263 千円	3,494 千円	3,502 千円
数値目標等	出展したことにより、技術提携または、販路拡大した企業数			
	計画	8 社	8 社	8 社
実績	8 社	7 社	8 社	
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) A (23 社) / (24 社) × 100 = 96 点			
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) A (9,259) 千円 / (8,704) 千円 = 106.4%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <p>0% 20% 40% 60% 80% 100% □期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

大分類	28 商工業	中分類	商工業の活性化
小分類	起業の促進		
事業名 (所管部署)	58 女性起業家支援事業 (経済部 商工振興課)		
事業概要	産業の新陳代謝を促し、地域経済の活性化を図るため、女性の起業家や起業予定者に対して起業相談やセミナー、起業時の資金面の支援等を行い、女性が起業しやすく、また経営の安定化を図ることができる環境づくりを推進した。		
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度
	計画	同左	同左
実績	○創業支援事業計画に基づく事業を実施 ・女性起業相談 ・女性起業セミナー ・レディースビジネスコンテスト ・女性等創業支援補助金等の実施及び交付	○創業支援事業計画に基づく事業を実施 ・女性起業セミナー ・女性等創業支援補助金 ・女性起業塾 ・レディースビジネスコンテスト (起業相談は別の事業により実施)	○創業支援事業計画に基づく事業を実施 ・女性起業セミナー ・女性等創業支援補助金 ・女性起業塾 ・レディースビジネスコンテスト (起業相談は別の事業により実施)
事業費	計画	5,858 千円	11,460 千円
	実績	4,858 千円	6,861 千円
数値目標等	市内で起業した女性の起業件数		
	計画	25 件	25 件
実績	15 件	10 件	25 件
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) D (50 件) / (75 件) × 100 = 67 点 さまざまな起業支援を行ったが、起業までに多くの時間を要するなどの理由により、当初の想定より起業件数が少なかったことから、数値目標が計画を下回った。 また、女性等創業支援補助金について、当初の見込みより採択基準を満たす事業が少なかったことから、事業費が計画も下回った。		
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) D (17,841) 千円 / (28,778) 千円 = 62.0% ■市民意向調査結果 (事業の取組状況) D		



大分類	29 都市農業	中分類	活力に満ちた農業の推進
小分類	農業経営等の支援		
事業名 (所管部署)	59 都市農業振興支援事業 (経済部 農政課)		
事業概要	都市化が進む中での本市の都市農業の健全な維持と発展のため、農業者への各種支援を行うとともに、新鮮で安心・安全な市川産農産物の普及を図った。また、環境保全型農業の推進のため、減農薬・減化学肥料等による持続性の高い農業生産方式と農薬の飛散防止などの事業に対し、補助金を交付した。		
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度
	計画	同左	同左
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・園芸用廃プラスチック処理事業 ・減農薬栽培推進事業 ・農薬飛散防止施設設置事業 ・市川地域ブランド化推進事業 ・農業用灌漑用水設備設置事業 ・ちばの園芸産地整備支援事業など 	<ul style="list-style-type: none"> ○負担金・補助等 ・農産物PRイベント ソラマチひろばにて市川能農産物等のPR事業を実施 ・ちばの園芸産地整備支援事業 生産力強化支援型4件 ・減農薬栽培推進事業 減農薬栽培実施面積 67.3ha ・農薬飛散防止施設設置事業 農薬飛散防止ネット設置 99m ・園芸用廃プラスチック処理事業 処理実績 8.72 t ・市川地域ブランド化推進事業 アラブ首長国連邦ドバイ王国内における梨の海外輸出環境の調査事業に補助 ・被災農業者向け経営体育成支援事業 農業用ハウス再建・修繕 3件 倒壊した農業ハウスの撤去 4件 ・農業青少年グループ活動育成事業 ・農産物PR事業 ・防鳥網等設置事業 ○委託 ・鳥獣被害防止対策業務 処理数 ハクビシン 23頭 ホンダタヌキ 1頭 	<ul style="list-style-type: none"> ○負担金・補助等 ・農産物PRイベント ソラマチひろばにて市川農産物等のPR事業を実施 ・ちばの園芸産地整備支援事業 ・減農薬栽培推進事業 ・農薬飛散防止施設設置事業 ・園芸用廃プラスチック処理事業 ・市川地域ブランド化推進事業 アラブ首長国連邦ドバイ王国内における梨の海外輸出環境の調査事業に補助 ・農業青少年グループ活動育成事業 ・農産物PR事業 ・鳥獣被害防止対策 ○委託 ・鳥獣被害防止対策業務 処理数 ハクビシン 23頭 ホンダタヌキ 6頭 ・放射能濃度測定システム点検整備業務

事業費	計画	19,759 千円	27,161 千円	28,000 千円
	実績	26,230 千円	16,863 千円	27,339 千円
数値目標等	減農薬栽培実施面積（年間）			
	計画	77.0ha	77.0ha	77.0ha
	実績	66.6ha	67.3ha	67.3ha
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (28年度末の実績見込み) / (28年度末の計画) B (67.3ha) / (77ha) ×100=87点			
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (70,432) 千円 / (74,920) 千円=94.0%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) C			

大分類	30 水産業	中分類	持続可能な漁業環境及び経営・流通環境の整備								
小分類	漁業環境の整備										
事業名 (所管部署)	60 市川漁港整備事業 (行徳支所 地域整備課)										
事業概要	漁業環境の整備を図るため、整備後約 40 年経ち、老朽化が進む市川漁港について、親水空間の確保の視点も盛り込み、平成 42 年度の完成を目標に整備を行った。										
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度								
	計画	27 年度	28 年度								
計画	○国・県との協議 ○事業計画の承認	○実施設計等	○工事着手								
実績	○国・県との協議	○事業計画の承認 ○実施設計等 ・市川漁港整備実施設計等業務委託 実施設計業務 測量業務 地質調査業務 ・特殊資材等単価調査業務委託 資材調査 工事費調査	○工事着手 ・市川漁港整備工事(防波堤等) ・市川漁港整備委託(環境モニタリング調査、磁気探査調査等)								
事業費	計画	0 千円	33,000 千円	320,000 千円							
	実績	0 千円	37,123 千円	405,225 千円							
数値目標等	市川漁港の整備										
	計画	協議の継続	実施設計	工事着手							
実績	協議の継続	実施設計	工事着手								
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (28 年度末の実績見込み) / (28 年度末の計画) A (工事着手) / (工事着手) × 100 = 100 点 平成 27 年度に実施設計を行った結果、当初予定していた施設の構造を変更して工事を行う必要が生じたことから、事業費が計画を上回った。										
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) A (442,348) 千円 / (353,000) 千円 = 125.3%										
■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>期待通り</td> <td>足りない</td> <td>やり過ぎ</td> </tr> <tr> <td>3.1%</td> <td>73.7%</td> <td>17.2%</td> <td>5.9%</td> </tr> </table>				期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	3.1%	73.7%	17.2%	5.9%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ								
3.1%	73.7%	17.2%	5.9%								

基本目標4 人と自然が共生するまち

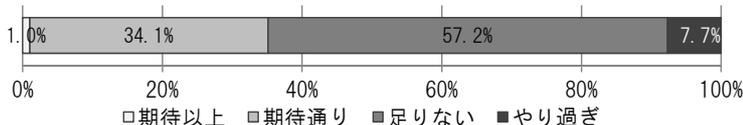
大分類	31 自然環境	中分類	生物多様性の確保								
小分類	市内の自然環境の実態把握										
事業名 (所管部署)	61 自然環境推進事業 (環境部 自然環境課)										
事業概要	生物多様性の保全と自然環境の持続可能な利用を推進するため、自然環境政策専門員を活用して自然環境の実態把握を行うとともに、モニタリングを進めるためのシステム構築、シンポジウムの開催等を行った。										
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度								
	計画	実績	計画								
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○自然環境の実態把握の実施とモニタリング手法の構築 ○庁内推進組織の構築 ○生物多様性の市民、事業者等多様な主体への普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ○自然環境の実態把握とモニタリング調査の実施 ○庁内推進組織の運営 ○生物多様性の普及促進と多様な主体による協働の準備 	<ul style="list-style-type: none"> ○自然環境の実態把握とモニタリング調査の実施 ○庁内推進組織の運営 ○生物多様性の普及促進と多様な主体による協働の推進 								
実績	<ul style="list-style-type: none"> ○生物多様性モニタリング調査 <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型の生物多様性モニタリングシステムを構築 ○生物多様性セミナー 参加者 28人 (市内事業者を対象) ○巨樹・巨木等の調査及び環境団体との意見交換会 3回 ○図書(発見 市川の自然)の販売 44冊 	<ul style="list-style-type: none"> ○生物多様性モニタリング調査 <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境政策専門員による専門的調査(鳥類ルートセンサス調査) ・市民参加型調査(いちかわ生きものマップ調査) モニタリング調査員 66人 ○生物多様性セミナー 参加者 51人 (事業者と緑のボランティアを対象) ○生物多様性いちかわ戦略推進会議 1回開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○生物多様性モニタリング調査 ○生物多様性セミナー ○生物多様性いちかわ戦略推進会議 								
事業費	計画	2,101 千円	3,000 千円								
	実績	2,051 千円	1,266 千円								
数値目標等	参加者数(26年度はシンポジウム、27年度以降はモニタリング調査)(年間・延べ)										
	計画	150 人	100 人	150 人							
実績	160 人	117 人	155 人								
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (432人) / (400人) ×100=108点 モニタリング調査について、当初予定していた調査方法などを精査した結果、事業費が計画を下回った。										
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) D (5,361) 千円 / (8,101) 千円=66.2%										
■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>期待通り</td> <td>足りない</td> <td>やり過ぎ</td> </tr> <tr> <td>1%</td> <td>74.0%</td> <td>22.3%</td> <td>1.6%</td> </tr> </table>				期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	1%	74.0%	22.3%	1.6%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ								
1%	74.0%	22.3%	1.6%								

大分類	32 公園・緑地	中分類	花と緑が豊かなまちづくり	
小分類	花と緑が豊かな公共施設づくり			
事業名 (所管部署)	62 ガーデニング・シティ いちかわ事業 (整備) (水と緑の部 公園緑地課)			
事業概要	市民が健やかにいきいきと暮らせる「健康都市いちかわ」を実現するため、市民との協働により市の花であるバラや四季の草花で市内各所の要所を彩ることにより、「花と緑の街いちかわ」を目指した取り組みを行った。			
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度	
	計画	実績	計画	実績
事業費	計画	14,900 千円	16,400 千円	12,500 千円
	実績	12,156 千円	10,995 千円	8,000 千円
数値目標等	花壇整備面積 (年間)			
	計画	890 m ²	1,080 m ²	1,825 m ²
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) D (1,226 m ²) / (3,795 m ²) ×100=32 点 現地調査などの結果、低木植栽を花壇設置等へ変更したことにとともに、整理面積が見直されたことから、数値目標および事業費ともに計画を下回った。			
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) C (31,151) 千円 / (43,800) 千円 = 71.1%			
■市民意向調査結果 (事業の取組状況) D <p>0% 20% 40% 60% 80% 100% □期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>				

大分類	32 公園・緑地	中分類	水と緑のネットワークの形成	
小分類	地域の資産活用と健康増進の場の提供			
事業名 (所管部署)	63 国分川調整池上部活用事業 (水と緑の部 公園緑地課)			
事業概要	水辺の環境の保全を図り、自然と触れ合える場を創造するため、国分川調節池を有効活用し、上部に散策・休息する広場やスポーツ広場等を整備した。			
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度	
	計画	実績		
計画	<ul style="list-style-type: none"> ・中池広場・駐車場整備(2.3ha) ・トイレ・給水工事 ・給水施設設計委託 ・草刈・単価調査委託 	<ul style="list-style-type: none"> ・中池広場整備(1.0ha) ・トイレ・仮設事務所整備 ・下池広場設計(2.1ha) ・草刈・単価調査委託 	<ul style="list-style-type: none"> ・下池広場整備(2.1ha) ・下池広場設計(2.8ha) ・草刈・単価調査委託 	
実績	<ul style="list-style-type: none"> ○設計・調査 ・単価特別調査 ○整備(中池広場・駐車場整備1.83ha) ・中池広場除草委託 ・緑地サイン製作委託 ・緑地開園式典設営業務委託 ・中池広場仮設立入防止柵設置委託 ・中池広場給水設備実施設計業務委託 ・中池広場整備工事その1 ・中池広場整備工事その2 ・中池広場整備工事その3 ・中池広場可動式便所整備工事 ・給水設備整備工事 ・給水申込給付金 	<ul style="list-style-type: none"> ○設計・調査 ・緑地(下池広場)上部活用整備実施設計(2.1ha) ・中池広場地質調査 ・単価特別調査 ○整備(中池広場整備1.76ha) ・多目的広場草刈等業務委託 ・多目的広場芝散水業務委託 ・立入防止柵移設等業務委託 ・仮設柵設置業務委託 ・中池広場除草委託 ・中池広場高木支柱設置業務委託 ・仮設柵撤去業務委託 ・中池散策休息広場整備工事 ・中池遊具広場整備工事 ・中池広場植栽整備工事 ・中池広場可動式便所整備工事 ・防球ネット整備工事 	<ul style="list-style-type: none"> ○設計・調査 ・下池広場設計(約2.8ha) ・下池広場地質調査 ・単価特別調査 ○整備(下池広場整備2.1ha) ・下池散策休息広場整備工事 ・下池広場植栽整備工事 	
事業費	計画	107,136 千円	85,500 千円	84,000 千円
	実績	108,596 千円	74,175 千円	70,322 千円
数値目標等	整備率(年度末)			
	計画	40%	55%	74%
実績	33%	51%	72%	
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (28年度末の実績見込み) / (28年度末の計画) A (72%) / (74%) × 100 = 97 点			
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (253,093) 千円 / (276,636) 千円 = 91.5%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) A <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

大分類	33 河川・水辺	中分類	水辺の環境の保全、三番性の再生・保全								
小分類	多自然の河川の整備、三番瀬の干潟化の推進										
事業名 (所管部署)	64 三番瀬保全再生 (行徳支所 地域整備課)										
事業概要	三番瀬の再生・保全を図るため、干潟化の推進と市民が海辺に親しめる海辺づくりを進めた。										
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度								
	計画	同左	同左								
実績	○計画通り事業を実施	○計画通り事業を実施	○計画通り事業を実施								
事業費	計画	0千円	0千円	0千円							
	実績	0千円	0千円	0千円							
数値目標等	干潟的環境の拡大や自然再生の実現に向けた県や関係者との協議などの取り組み										
	計画	協議の継続	同左	同左							
実績	協議の継続	同左	同左								
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (28年度末の実績見込み) / (28年度末の計画) A (協議の継続) / (協議の継続) × 100 = 100点										
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) — (0)千円 / (0)千円 = 0%										
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>期待通り</td> <td>足りない</td> <td>やり過ぎ</td> </tr> <tr> <td>4.6%</td> <td>67.7%</td> <td>27.2%</td> <td>0.5%</td> </tr> </table>				期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	4.6%	67.7%	27.2%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ								
4.6%	67.7%	27.2%	0.5%								

大分類	34 地球環境	中分類	地球温暖化への対応
小分類	新エネルギー利用の推進		
事業名 (所管部署)	65 住宅用太陽光発電システム設置助成事業 (環境部 環境政策課)		
事業概要	再生可能エネルギーの利用を促進するため、住宅用太陽光発電システムの設置に要する費用の一部を助成した。		
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度
	計画	同左	同左
実績	○住宅用太陽光発電システムの設置助成 ○広報、Web、講座等による事業の周知 ○住宅用太陽光発電システムの設置助成 ・2.0kW 以下 9 件 補助額 240,000 円 ・2.1～2.5kW 以下 10 件 補助額 363,000 円 ・2.6～3.0kW 以下 27 件 補助額 1,155,000 円 ・3.1～3.5kW 以下 21 件 補助額 1,036,500 円 ・3.6～4.0kW 以下 22 件 補助額 1,222,500 円 ・4.1kW 以上 82 件 補助額 4,920,000 円	○住宅用太陽光発電システムの設置助成 ・2.0kW 未満 4 件 補助額 93,000 円 ・2.0～2.5kW 未満 9 件 補助額 312,000 円 ・2.5～3.0kW 未満 11 件 補助額 451,500 円 ・3.0～3.5kW 未満 28 件 補助額 1,345,500 円 ・3.5～4.0kW 未満 22 件 補助額 1,224,000 円 ・4.0kW 以上 99 件 補助額 5,940,000 円	○住宅用太陽光発電システムの設置助成
事業費	計画	20,013 千円	20,013 千円
	実績	8,997 千円	9,396 千円
数値目標等	設置出力値 (年度末)		
	計画	1,330kW	1,330kW
実績	712kW	760kW	819kW
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) D (2,291kW) / (3,990kW) ×100=57 点 国による補助事業の受付が平成 25 年度で終了となったこと、また消費税の引き上げの影響などにより、申請件数が当初の見込みに到達しなかったことなどから、数値目標および事業費ともに計画を下回った。		
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) D (35,492) 千円 / (60,039) 千円 = 59.1% ■市民意向調査結果 (事業の取組状況) D		



大分類	34 地球環境	中分類	地球温暖化への対応
小分類	温室効果ガスの排出抑制		
事業名 (所管部署)	66 住宅用省エネルギー設備導入促進事業 (環境部 環境政策課)		
事業概要	地球温暖化対策の推進とクリーンで自立・分散型エネルギーの利用を促進するため、住宅用燃料電池コージェネレーションシステムをはじめとした省エネルギー設備の設置費用の一部を助成した。		
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度
	計画	同左	同左
実績	○住宅用省エネルギー設備の設置助成 ・燃料電池（エネファーム） ・リチウムイオン蓄電池 ・HEMS ・電気自動車充電設備	○住宅用省エネルギー設備の設置助成 ・燃料電池（エネファーム） ・リチウムイオン蓄電池 ・HEMS ・電気自動車充電設備 ・太陽熱利用	○住宅用省エネルギー設備の設置助成 ・燃料電池（エネファーム） ・リチウムイオン蓄電池 ・HEMS ・電気自動車充電設備 ・太陽熱利用
事業費	計画	9,619 千円	16,819 千円
	実績	9,456 千円	15,692 千円
数値目標等	設備導入世帯数（年度末）		
	計画	230 世帯	230 世帯
実績	97 世帯	160 世帯	167 世帯
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) D (424 世帯) / (690 世帯) ×100=61 点 申請件数が見込みより少なかったことから、数値目標が計画を下回った。なお、申請件数については、見込みより少なくなっているものの、補助単価の高い設備の導入が多かったことから、事業費については概ね計画通りとなった。		
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (38,923) 千円 / (43,257) 千円 = 90.0% ■市民意向調査結果 (事業の取組状況) D		



大分類	35 生活環境	中分類	身近な環境の保全	
小分類	大気環境の保全			
事業名 (所管部署)	67 大気常時監視整備事業 (環境部 環境保全課)			
事業概要	大気汚染状況の常時監視を行うため、測定局および親局において、大気汚染自動測定機を計画的に設置・更新し、適正な管理を行った。			
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度	
	<p>計画</p> <ul style="list-style-type: none"> (更新機器：計3機) ・風向風速計：2機 ・気象観測計：1機 <p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> (更新機器：計4機) ○一般環境大気測定局 <ul style="list-style-type: none"> ・二酸化硫黄自動測定機 3機 ・窒素酸化物自動測定機 5機 ・オキシダント自動測定機 3機 ・炭化水素自動測定機 1機 ・浮遊粒子状物質自動測定機 5機 ・微小粒子状物質自動測定機 2機 ・風向・風速計 5機 (うち2機更新) ・気象計 1機 (うち1機更新) ○自動車排出ガス測定局 <ul style="list-style-type: none"> ・窒素酸化物自動測定機 3機 (うち1機更新・27年度更新予定分) ・一酸化炭素自動測定機 3機 ・炭化水素自動測定機 1機 ・浮遊粒子状物質自動測定機 3機 ・微小粒子状物質自動測定機 1機 	<p>計画</p> <ul style="list-style-type: none"> (更新機器：計3機) ・窒素酸化物自動測定機：1機 ・浮遊粒子状物質自動測定機：1機 ・炭化水素自動測定機：1機 <p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> (更新機器：計2機) ○一般環境大気測定局 <ul style="list-style-type: none"> ・二酸化硫黄自動測定機 3機 ・窒素酸化物自動測定機 5機 ・オキシダント自動測定機 3機 ・炭化水素自動測定機 1機 (うち1機更新) ・浮遊粒子状物質自動測定機 5機 (うち1機更新) ・微小粒子状物質自動測定機 2機 ・風向・風速計 5機 ・気象計 1機 ○自動車排出ガス測定局 <ul style="list-style-type: none"> ・窒素酸化物自動測定機 3機 ・一酸化炭素自動測定機 3機 ・炭化水素自動測定機 1機 ・浮遊粒子状物質自動測定機 3機 ・微小粒子状物質自動測定機 1機 	<p>計画</p> <ul style="list-style-type: none"> (更新機器：計1機) ・オキシダント自動測定機：1機 <p>実績</p> <ul style="list-style-type: none"> (更新機器：計1機) ○一般環境大気測定局 <ul style="list-style-type: none"> ・二酸化硫黄自動測定機 3機 ・窒素酸化物自動測定機 5機 ・オキシダント自動測定機 3機 (うち1機更新) ・炭化水素自動測定機 1機 ・浮遊粒子状物質自動測定機 5機 ・微小粒子状物質自動測定機 2機 ・風向・風速計 5機 ・気象計 1機 ○自動車排出ガス測定局 <ul style="list-style-type: none"> ・窒素酸化物自動測定機 3機 ・一酸化炭素自動測定機 3機 ・炭化水素自動測定機 1機 ・浮遊粒子状物質自動測定機 3機 ・微小粒子状物質自動測定機 1機 	
事業費	計画 9,416 千円	計画 12,824 千円	計画 6,414 千円	
	実績 9,154 千円	実績 9,491 千円	実績 7,920 千円	
数値目標等	測定機器の更新率			
	計画	100%	100%	100%
	実績	133%	67%	100%
達成状況等 (参考)	<p>■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計)</p> <p>A (300%) / (300%) × 100 = 100 点</p>			
	<p>■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計)</p> <p>A (26,565) 千円 / (28,654) 千円 = 92.7%</p>			
	<p>■市民意向調査結果 (事業の取組状況)</p> <p>A</p> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

大分類	35 生活環境	中分類	市民の健康と安全で清潔な生活環境の保持									
小分類	市民・事業者の生活環境の保持に関する活動支援											
事業名 (所管部署)	68 市民マナー条例推進事業 (市民部 市民安全課)											
事業概要	受動喫煙等から市民の健康被害を防ぎ、安全で清潔な生活環境を守るため、「市民マナー条例」(通称)を推進し、巡回指導や啓発活動等を実施した。											
年度ごとの事業内容	計画	26年度 ・市民マナー協力団体登録団体数の拡大 ・市民マナーサポーター活動の拡充 ・健康・安全・清潔な地域づくり協議会の活動支援	27年度 同左	28年度 同左								
	実績	○路面シートの貼付 598枚 ○啓発シールの配布 2,191枚 ○市民マナー条例推進指導員の巡回 ・市民マナー条例推進指導員 12人(警察OB) ・過料件数 1,891件 ○市民マナー条例啓発ポスター・標語コンクール ○啓発標語優秀作品の懸垂幕設置 ・3箇所(本庁舎、行徳支所、大柏出張所) ○横断幕の設置(12箇所) ○市民マナーサポーター ・登録者数(H27.3末時点) 199人 ○市民マナー協力団体 ・登録団体数(H27.3末時点) 9団体(民間企業、大学、高齢者クラブ等)	○路面シートの貼付 898枚 ○啓発シールの配布 1,319枚 ○市民マナー条例推進指導員の巡回 ・市民マナー条例推進指導員 12人(警察OB) ・過料件数 1,936件 ○市民マナー条例啓発ポスター・標語コンクール ○啓発標語優秀作品の懸垂幕設置 ・3箇所(本庁舎、行徳支所、大柏出張所) ○市民マナーサポーター ・登録者数(H28.3末時点) 196人 ○市民マナー協力団体 ・登録団体数(H28.3末時点) 15団体(民間企業、大学、高齢者クラブ等)	○路面シートの貼付 ○啓発シールの配布 ○市民マナー条例推進指導員の巡回 ○市民マナー条例啓発ポスター・標語コンクール ○啓発標語優秀作品の懸垂幕設置 ○市民マナーサポーター ○市民マナー協力団体(民間企業、大学、高齢者クラブ等)								
事業費	計画	45,178千円	45,178千円	45,178千円								
	実績	43,982千円	45,362千円	44,818千円								
数値目標等	市民マナー協力団体の登録数											
	計画	10団体	15団体	20団体								
実績	9団体	15団体	20団体									
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (28年度末の実績見込み) / (28年度末の計画) A (20団体) / (20団体) × 100 = 100点											
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (134,162)千円 / (135,534)千円 = 99.0%											
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) C											
		<table border="1"> <tr> <td>期待以上</td> <td>期待通り</td> <td>足りない</td> <td>やり過ぎ</td> </tr> <tr> <td>4.3%</td> <td>61.5%</td> <td>29.2%</td> <td>5.1%</td> </tr> </table>			期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	4.3%	61.5%	29.2%	5.1%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ									
4.3%	61.5%	29.2%	5.1%									

大分類	36 資源循環型社会	中分類	3 Rの推進
小分類	廃棄物の発生の抑制		
事業名 (所管部署)	69 ごみ発生抑制等啓発事業 (清掃部 循環型社会推進課)		
事業概要	ごみの発生の抑制を図るため、ごみ分別ガイドブックや小学生用副読本等を配布し市民に情報を提供するとともに、市民が集まるイベントでの啓発活動や各地域での説明会を実施した。		
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度
	計画	同左	同左
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ分別ガイドブック・チラシや小学生用副読本等の配布 ・イベントでの啓発活動や各地域での出前説明会の実施 	同左	同左
事業費	計画	3,422 千円	3,422 千円
	実績	3,319 千円	3,683 千円
数値目標等	説明会参加者数 (年間・延べ)		
	計画	1,000 人	1,000 人
実績	2,958 人	3,132 人	7,500 人
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (13,590 人) / (3,000 人) ×100=453 点		
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (11,901) 千円 / (10,266) 千円 = 115.9%		
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B		

大分類	36 資源循環型社会	中分類	3 Rの推進	
小分類	資源の循環的な利用の促進			
事業名 (所管部署)	70 分別収集促進事業 (清掃部 循環型社会推進課 清掃事業課)			
事業概要	資源の循環的な利用の推進のため、市民への排出ルールへの周知・啓発を行うとともに、分別収集体制を維持し、ごみの減量と資源化を進めた。			
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度	
	<p>計画</p> <p>○12 分別収集の維持と適正排出の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃やすごみ ・燃やさないごみ ・有害ごみ ・大型ごみ ・プラスチック製容器包装類 ・ビン ・カン ・新聞 ・雑誌 ・ダンボール ・紙パック ・布 	同左	同左	
実績	<p>○12 分別ごみ・資源物の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃やすごみ 79,561t ・燃やさないごみ・有害ごみ 3,821t ・大型ごみ 1,633t ・ビン・カン 4,067t ・プラスチック製容器包装類 5,754t ・紙類・布類 8,594t ・小型家電 2t <p>12 分別収集等の総排出量 108,081 t (集団資源回収量 4,651t 含み小型家電 2t 除く)</p>	<p>○12 分別ごみ・資源物の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃やすごみ 78,735t ・燃やさないごみ・有害ごみ 3,765t ・大型ごみ 1,729t ・ビン・カン 4,044t ・プラスチック製容器包装類 5,869t ・紙類・布類 8,412t ・小型家電 2t <p>12 分別収集等の総排出量 107,139 t (集団資源回収量 4,585t 含み小型家電 2t 除く)</p>	<p>○12 分別ごみ・資源物の収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃やすごみ ・燃やさないごみ・有害ごみ ・大型ごみ ・ビン・カン ・プラスチック製容器包装類 ・紙類・布類 ・小型家電 	
事業費	計画	2,062,795 千円	2,062,795 千円	2,062,795 千円
	実績	2,062,050 千円	2,146,025 千円	2,158,174 千円
数値目標等	一日一人当たりの排出量 (年間)			
	計画	840 g	835 g	830 g
実績	828 g	814 g	814 g	
達成状況等 (参考)	<p>■数値目標等比較 (28年度末の実績見込み) / (28年度末の計画)</p> <p>A $200 - (814 \text{ g}) / (830 \text{ g}) \times 100 = 102 \text{ 点}$</p>			
	<p>■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計)</p> <p>A $(6,366,249) \text{ 千円} / (6,188,385) \text{ 千円} = 102.9\%$</p>			
	<p>■市民意向調査結果 (事業の取組状況)</p> <p>B</p> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

※ごみの排出量については減少することが目指していることから、減少の度合いを評価するように点数化した

基本目標5 市民と行政がともに築くまち

大分類	37 協働・市民参加	中分類	協働によるまちづくりの推進
小分類	協働の仕組みづくりの推進		
事業名 (所管部署)	71 大学との連携 (企画部 企画課)		
事業概要	協働によるまちづくりを推進するため、大学と行政の双方が持つ資源を相互に活用して、地域への貢献など広範な連携事業を推進した。		
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度
	計画	27年度 同左	28年度 同左
	○事業計画に基づき連携事業を実施・検証		
	○計画通り事業を実施	○計画通り事業を実施	○計画通り事業を実施
実績			
事業費	計画	0千円	0千円
	実績	0千円	0千円
数値目標等	包括協定連携事業実施率(実施事業数/計画事業数)(年間)		
	計画	80%	90%
	実績	87%	118%
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (305%) / (270%) × 100 = 113点		
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) — (0)千円 / (0)千円 = 0%		
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) A		

大分類	38 情報の発信・提供	中分類	市民と行政の情報の共有化	
小分類	広報活動の充実			
事業名 (所管部署)	72 インターネット放送局運営事業 (企画部 広報広聴課)			
事業概要	市の事業や行政活動を市民に広く紹介するとともに、本市の魅力为全国に配信するため、インターネットを活用した情報提供を行った。			
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度	
	計画	同左	同左	
	実績	実績	実績	
事業費	計画	1,846 千円	1,846 千円	1,846 千円
	実績	1,822 千円	1,731 千円	1,382 千円
数値目標等	視聴者数 (年間・延べ再生回数)			
	計画	15,000 件	15,500 件	16,000 件
	実績	18,145 件	15,788 件	16,000 件
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (49,933 件) / (46,500 件) × 100 = 107 点			
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) B (4,935) 千円 / (5,538) 千円 = 89.1%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

大分類	39 地域コミュニティ・市民活動	中分類	地域コミュニティの活性化
小分類	自治会活動への支援		
事業名 (所管部署)	73 自治会総合支援事業 (市民部 地域振興課)		
事業概要	市民協働の主体である自治会が永続的に運営できるようにするため、「自治会の加入促進」「加入者へのインセンティブを広げる」「PRの強化」「活動支援」の4本柱で、総合的に支援した。		
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度
	計画	同左	同左
実績	<ul style="list-style-type: none"> ○自治会の加入促進 ・花の種の袋に自治会加入のPRを掲載して、各自治会に配布 ・懸垂幕を本庁前に設置 ・自治会連合協議会と連携して、市民まつり、行徳まつり等で加入促進リーフレット及び啓発グッズを配布、自治会活動を紹介するDVD放映・パネル展示を実施 ○PRの強化 ・市公式 Web サイトで自治会行事の紹介 ・市民課等の待ち時間やイベント等で自治会活動紹介DVD放送 	<ul style="list-style-type: none"> ○自治会の加入促進 ・花の種の袋に自治会加入のPRを掲載して、各自治会に配布 ・懸垂幕を本庁前に設置 ・自治会連合協議会と連携して、市民まつり、行徳まつり等で加入促進リーフレット及び啓発グッズを配布、自治会活動を紹介するDVD放映・パネル展示を実施 ○PRの強化 ・市公式 Web サイトで自治会行事の紹介 ・市民課等の待ち時間やイベント等で自治会活動紹介DVD放送回数が増 ○活動支援 ・地域活動育成塾（年3回） 	<ul style="list-style-type: none"> ○自治会の加入促進 ○PRの強化 ○活動支援

事業費	計画	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円								
	実績	622 千円	453 千円	689 千円								
数値目標等	自治会アンケートで自治会総合支援事業について効果があるとの回答した割合(年度末)											
	計画	60%	70%	80%								
	実績	50%	50%	60%								
達成状況等	<p>■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計)</p> <p>C (160%) / (210%) × 100 = 76 点</p> <p>自治会加入促進のための取り組みを行ったが、新規加入につなげるためのPRについて更なる工夫が求められていることなどから、数値目標について計画を下回った。なお、自治会加入促進のためのリーフレット印刷数の精査、またパネルの作成が平成26年度に終了したこと、地域活動育成塾など講師費・会場費の見直しを行ったことから、経費を抑えることができ、事業費について計画を大幅に下回ることができた。</p>											
	(参考)	<p>■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計)</p> <p>D (1,764) 千円 / (3,000) 千円 = 58.8%</p>										
		<p>■市民意向調査結果 (事業の取組状況)</p> <p>D</p> <table border="1"> <caption>市民意向調査結果 (事業の取組状況)</caption> <thead> <tr> <th>取組状況</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>期待以上</td> <td>1.1%</td> </tr> <tr> <td>期待通り</td> <td>48.2%</td> </tr> <tr> <td>足りない</td> <td>45.8%</td> </tr> <tr> <td>やり過ぎ</td> <td>4.9%</td> </tr> </tbody> </table>			取組状況	割合	期待以上	1.1%	期待通り	48.2%	足りない	45.8%
取組状況	割合											
期待以上	1.1%											
期待通り	48.2%											
足りない	45.8%											
やり過ぎ	4.9%											

大分類	40 政策展開	中分類	法務能力の向上							
小分類	法制実務研修の実施									
事業名 (所管部署)	74 職員研修事業 (総務部 人事課)									
事業概要	時代の変化や市政の課題に的確に対応できる知識・能力を持った職員を育成するため、『市川市人材育成基本方針』及び『職員研修基本方針』に基づき、階層別研修などの集合研修を実施した。特に、政策形成能力の基礎となる法的知識を高めるため、階層別の必修研修として法令研修を実施した。									
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度							
	計画 ○指定研修 ○法令研修 ○派遣研修 ・総務省自治大学校 ・市町村職員中央研修所 ・千葉県自治研修センター ・全国地域リーダー養成塾 ・市町村職員海外派遣研修 ○その他 ・希望制の実務研修 ・職場研修支援 ・接遇対応向上の取り組み	同左	同左							
	実績 ○指定研修 597 人 ○法令研修 173 人 ○派遣研修 ・総務省自治大学校 5 人 ・市町村職員中央研修所 47 人 ・千葉県自治研修センター 60 人 ・全国地域リーダー養成塾 1 人 ・市町村職員海外派遣研修 1 人 ○その他 ・希望制の実務研修 ・職場研修支援 ・接遇対応向上の取り組み	実績 ○指定研修 641 人 ○法令研修 312 人 ○派遣研修 ・総務省自治大学校 5 人 ・市町村職員中央研修所 32 人 ・千葉県自治研修センター 71 人 ・全国地域リーダー養成塾 1 人 ・市町村職員海外派遣研修 1 人 ○その他 ・特別研修 ・希望制の実務研修 ・職場研修支援 ・接遇対応向上の取り組み	実績 ○指定研修 ○法令研修 ○派遣研修 ・総務省自治大学校 ・市町村職員中央研修所 ・千葉県自治研修センター ・全国地域リーダー養成塾 ・市町村職員海外派遣研修 ○その他 ・特別研修 ・希望制の実務研修 ・職場研修支援 ・接遇対応向上の取り組み							
事業費	計画	12,422 千円	12,422 千円	12,422 千円						
	実績	11,299 千円	10,602 千円	11,668 千円						
数値目標等	法令研修受講者数(年間・延べ)									
	計画	190 人	190 人	190 人						
	実績	173 人	312 人	370 人						
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画数値目標計) A (855 人) / (570 人) × 100 = 150 点									
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) A (33,569) 千円 / (37,266) 千円 = 90.1%									
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <table border="1"> <tr> <th>期待以上</th> <th>期待通り</th> <th>足りない</th> <th>やり過ぎ</th> </tr> <tr> <td>2.8%</td> <td>73.9%</td> <td>15.8%</td> <td>7.5%</td> </tr> </table>			期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ	2.8%	73.9%	15.8%
期待以上	期待通り	足りない	やり過ぎ							
2.8%	73.9%	15.8%	7.5%							

大分類	41 行政体制	中分類	民間活力の活用	
小分類	PPPの推進			
事業名 (所管部署)	75 民営化推進事業 (経営改革室 経営改革課)			
事業概要	効率的な行政運営を推進するため、直営で管理している公の施設の経営手法の見直しや、経営主体の民営化等を進めた。			
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度	
	計画	実績	計画	
計画	<ul style="list-style-type: none"> ○地方卸売市場 ・民営化のロードマップの再構築 ○保育園 ・指定管理者制度の保育園の私立化支援 ○自転車等駐車場 ・民営化支援 ○保健医療福祉センター ・経営効率化支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○地方卸売市場 ・民営化支援 ○保育園 ・指定管理者制度の保育園の私立化(4園) ○自転車等駐車場 ・民営化支援 ○保健医療福祉センター ・経営効率化支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○地方卸売市場 ・民営化支援 ○保育園 ・指定管理者制度の保育園の私立化(2園) ○自転車等駐車場 ・民営化支援 ○保健医療福祉センター ・経営効率化支援 	
実績	<ul style="list-style-type: none"> ○地方卸売市場 ・民営化準備会設立 ○自転車等駐車場 ・市営駐輪場の運営手法検討 ○保健医療福祉センター ・取組状況および進捗状況の把握 	<ul style="list-style-type: none"> ○地方卸売市場 ・民営化準備会開催 ○保育園 ・3園の民営化 ○自転車等駐車場 ・市営駐輪場の使用料の見直し ○保健医療福祉センター等運営手法見直し施設への支援 ○その他 ・障害者福祉施設3施設の民営化が決定 	<ul style="list-style-type: none"> ○地方卸売市場 ・民営化を推進 ○保育園 ・3園の民営化 ○自転車等駐車場 ・市営駐輪場の経営状況を分析 ○保健医療福祉センター ・介護老人保健施設ゆうゆうの民営化 ○その他 ・障害者福祉施設南八幡ワークスの民営化 	
事業費	計画	0千円	0千円	0千円
	実績	0千円	0千円	0千円
数値目標等	民営化した施設数			
	計画	—	4施設 (保育園4園)	2施設 (保育園2園)
実績	—	3施設 (保育園3園)	5施設 (保育園3園、介護老人保健施設ゆうゆう、南八幡ワークス)	
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画数値目標計) A (8施設) / (6施設) ×100=133点			
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) — (0)千円/ (0)千円=0%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

大分類	42 窓口・相談機能	中分類	市民相談機能の充実	
小分類	市民の目線に立った相談の充実			
事業名 (所管部署)	76 総合市民相談・案内事業 (市民部 総合市民相談課)			
事業概要	市民の目線に立った相談の充実を図るため、市民相談員及び弁護士等の専門家による相談を実施した。			
年度ごとの事業内容	計画	26 年度 ・民事一般相談及び法律相談などの特別相談	27 年度 同左	28 年度 同左
	実績	○一般相談 ・市政相談 464 件 ・民事相談 4,152 件 ・簡易相談 495 件 ○特別相談 ・弁護士法律相談 745 件 ・司法書士法律相談 333 件 ・行政相談 6 件 ・不動産取引相談 183 件 ・登記相談 100 件 ・税金相談 110 件 ・交通事故相談 124 件 ・行政書士相談 73 件 合計 6,785 件	○一般相談 ・市政相談 258 件 ・民事相談 3,194 件 ・簡易相談 350 件 ○特別相談 ・弁護士法律相談 754 件 ・司法書士法律相談 331 件 ・行政相談 3 件 ・不動産取引相談 195 件 ・登記相談 130 件 ・税金相談 94 件 ・交通事故相談 107 件 ・行政書士相談 55 件 合計 5,471 件	○一般相談 ・市政相談 ・民事相談 ・簡易相談 ○特別相談 ・弁護士法律相談 ・司法書士法律相談 ・行政相談 ・不動産取引相談 ・登記相談 ・税金相談 ・交通事故相談 ・行政書士相談
事業費	計画	15,020 千円	15,020 千円	15,020 千円
	実績	12,895 千円	13,498 千円	10,019 千円
数値目標等	市民相談件数 (年間・延べ)			
	計画	9,000 件	9,000 件	9,000 件
実績	6,785 件	5,471 件	6,000 件	
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績平均) / (3 年間の計画数値平均) A $200 - (6,085 \text{ 件}) / (9,000 \text{ 件}) \times 100 = 132 \text{ 点}^*$			
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) B $(36,412 \text{ 千円}) / (45,060 \text{ 千円}) = 80.8\%$			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) A <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

※相談件数については減少することを目指していることから、減少の割合を評価するように点数化した

大分類	43 財政運営	中分類	自主財源の充実・確保
小分類	税財源の確保		
事業名 (所管部署)	77 納税環境整備事業 (財政部 納税・債権管理課)		
事業概要	納税者の利便性向上を図るため、マルチペイメントネットワークを活用し、コンビニエンスストアにおける納税やインターネット上での納税、クレジットカードによる納税、口座振替を実施した。		
年度ごとの事業内容	26年度	27年度	28年度
	計画	27年度 同左	28年度 同左
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニ納税の実施 ・インターネット上での納税の実施 ・クレジットカード納税の実施 ・口座振替の実施 	同左	同左
事業費	計画	93,741 千円	95,803 千円
	実績	93,846 千円	102,188 千円
数値目標等	コンビニ納税、インターネット納税、クレジットカード納税、口座振替における納付利用件数（年間延べ件数）		
	計画	890,000 件	910,000 件
実績	895,704 件	903,615 件	930,000 件
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3年間の実績平均) / (3年間の計画数値平均) A (909,773 件) / (910,000 件) × 100 = 100 点		
	■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (297,002) 千円 / (287,454) 千円 = 103.3%		
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) A <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>		

大分類	44 広域行政	中分類	広域行政の推進	
小分類	広域行政の調査・研究			
事業名 (所管部署)	78 広域行政推進事業 (企画部 企画課)			
事業概要	近隣自治体等との連携の推進を図るため、情報交換や共通課題の解決に向けた調査・研究などを行います。また、必要に応じ国や県への働きかけを行った。			
年度ごとの事業内容	26 年度	27 年度	28 年度	
	計画	同左	同左	
	実績	同左	同左	
事業費	計画	150 千円	150 千円	150 千円
	実績	150 千円	150 千円	150 千円
数値目標等	国・県への要望に対する前向きな回答の件数（年間・延べ）			
	計画	7 件	7 件	7 件
達成状況等 (参考)	■数値目標等比較 (3 年間の実績平均) / (3 年間の計画数値平均) A (7 件) / (7 件) ×100=100 点			
	■事業費比較 (3 年間の実績計) / (3 年間の計画事業費計) A (450) 千円 / (450) 千円 = 100.0%			
	■市民意向調査結果 (事業の取組状況) A <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>			

大分類	45 情報化	中分類	ICTを生かした行政事務の効率化の推進	
小分類	情報システムの調達の最適化			
事業名 (所管部署)	79 個人番号制度に対応するための基幹系システム改修事業 (企画部 情報システム課)			
事業概要	社会保障・税制度で個人番号の利活用を図るため、自治体間の枠を超えた情報共有・情報連携できる仕組みの構築(既存基幹系システムの改修)を行った。			
年度ごとの事業内容		26 年度	27 年度	28 年度
	計画	○住民記録システム等の改修等を実施	○国の法令に基づきシステム改修等を実施 ・10月に住民票を有する全ての市民に1人1つの番号(12桁)を通知 ・1月に個人番号カードを交付	○国の法令に基づき情報連携テスト及び運用テストを実施
	実績	○計画通り事業を実施	○国の法令に基づきシステム改修を行った ○団体内統合宛名システムの構築及び連携テストを実施した	○計画通り事業を実施
事業費	計画	108,600 千円	274,727 千円	68,451 千円
	実績	81,009 千円	271,653 千円	68,451 千円
数値目標等		事業内容の達成率(年度末)		
	計画	100.0%	100.0%	100.0%
	実績	77.9%	99.1%	100.0%
達成状況等 (参考)		■数値目標等比較 (3年間の実績平均) / (3年間の計画数値平均) A (92%) / (100%) × 100 = 92 点		
		■事業費比較 (3年間の実績計) / (3年間の計画事業費計) A (421,113) 千円 / (451,778) 千円 = 93.2%		
		■市民意向調査結果 (事業の取組状況) B <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>□期待以上 □期待通り ■足りない ■やり過ぎ</p>		

I & I プラン 21 市川市総合計画

市川市第二次基本計画第二次実施計画

評価のための報告書①

総合評価書

発行日 平成29年3月

企画・編集 市川市企画部企画課

発行者 市川市

〒272-8501

千葉県市川市八幡1丁目1番1号

TEL 047-334-1111 (代表)
